

令和3年度

第5次防府市総合計画 輝き！ほうふプラン  
重点プロジェクト進捗管理シート及び  
行政経営改革の主な取組状況一覧



防府市

令和3年11月



# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

該当ページ P21,22

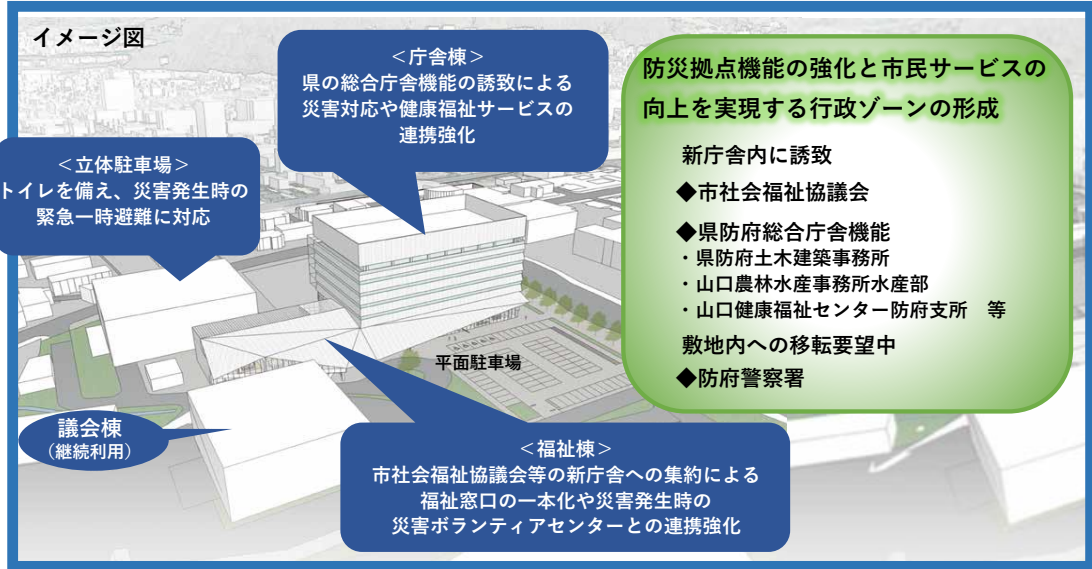
①「安全・安心の拠点となる、まちの顔としての新庁舎」が完成します。

担当課

庁舎建設室

主な  
事業内容

## 最新の設備と防災拠点機能を備えた新庁舎の建設 ▶ 令和6年度供用開始



- ・防災情報システムの強化や地震に強い免震構造により、**防災拠点機能を強化**する。
- ・福祉関係窓口の一体化等により、**市民サービスの向上**を実現する。
- ・CO2排出量の少ない空調熱源システムやLED照明等の導入により、**環境負荷を低減**する。



地方財政措置の活用による**市の実質負担の低減**、既存施設の賃借等による**事業費の抑制**を図る。

### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
新庁舎の整備 (解体)		2・3号館解体		1・4・5号館解体			
新庁舎の整備 (新築)		新庁舎建設工事			完成		
立体駐車場工事				立体駐車場工事			
外構工事					外構工事		

R3年度  
実施状況

庁舎建設工事

- ・令和6年度の新庁舎供用開始に向け、順調に進んでいる。
- ・2・3号館等解体工事は、年度内の工事完了を目指し実施中である。
- ・新庁舎建設本体工事は、年度内の契約締結に向け、入札手続きを実施中である。
- ・**市民サービスを向上させるため、転入・転居・出生などの届出に伴って必要となる他の手続きが一箇所ですでに「総合相談窓口」を4号館に設置した。また、4号館1階に、事前予約制の「おくやみコーナー」を設置した。**

R4年度  
以降の取組

- ・DX（デジタルサイネージの導入など）やカーボンニュートラル（ビルエネルギー管理システムの導入など）に対応した新庁舎建設工事を進めるとともに、可能なものについては、別途導入を行う。

# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

<p>体系</p>	<p>[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり</p>	<p>該当ページ</p>	<p>P23</p>
<p><b>② 公民館などの公共施設の安全性を高めます。</b></p>			
<p>担当課</p>	<p>生涯学習課、消防総務課、高齢福祉課、障害福祉課、社会福祉課</p>		
<p>主な事業内容</p>	<p><b>①小野公民館の移転・建替え</b></p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難場所として適切な旧小野小学校跡地へ移転、建替え。</li> <li>・老人憩の家、分団消防器庫を複合化。</li> <li>・令和4年5月供用開始予定。</li> </ul>		
	<p>イメージ図</p> 		
	<p><b>②牟礼公民館の移転・建替え ③消防署東出張所の移転・建替え</b></p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災上安全な環状1号線沿い（県道）へ移転、建替え。</li> <li>・老人憩の家、分団消防器庫を複合化。</li> </ul> 		
<p><b>④宮市福祉センターの耐震化</b></p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震基準を満たすよう耐震化工事を行う。</li> </ul>			
<p><b>⑤障害者福祉施設の防災対策</b></p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・移転も含めた防災対策の検討を行う。</li> </ul>			
			
<p>大平園 (障害者入所施設)      愛光園 (障害者就労支援施設)      なかよし園 (障害児通所支援施設)</p>			

事業	R3		R4		R5	R6	R7	R8
	①小野公民館の移転・建替え	建設		完成				
②牟礼公民館の移転・建替え	候補地選定		用地取得・設計			建設	完成	
③消防署東出張所の移転・建替え	用地取得・用地造成・設計					建設	完成	
④宮市福祉センターの耐震化	設計		工事		完成			
⑤障害者福祉施設の防災対策 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究・調査・候補地選定・基盤整備						設計	→

R3年度 実施状況	①小野公民館の移転・建替え	・新公民館は、令和3年度中の完成を目指し、現在建設中。
	②牟礼公民館の移転・建替え	・移転候補地（環状1号線沿いの県有地）の取得に向けて、県と調整中。
R4年度 以降の取組	③消防署東出張所の移転・建替え	・用地（民地）を購入し、現在造成中。
	④宮市福祉センターの耐震化	・令和3年度中に実施設計完了。
	⑤障害者福祉施設の防災対策	・庁内検討委員会を設置し、建設候補地等について検討を行っている。大平園、愛光園、なかよし園の建設候補地を今年度中に決定する。

R4年度 以降の取組	<b>各施設の整備においては、カーボンニュートラルの実現に向けた取組として、LED照明や太陽光発電の設置を計画的に進める。</b>	
	①小野公民館の移転・建替え	・令和4年5月に供用開始予定。更なる利便性の向上のため、公民館の機能強化（P24）に取り組む。
	②牟礼公民館の移転・建替え	・デジタル時代にふさわしい公民館となるよう取り組むこととしている。令和4年度は、用地の取得と設計を行う。
	③消防署東出張所の移転・建替え	・令和7年度に予定している「通信指令業務の共同運用（P10）」に合わせ、計画的に事業を進める。
	④宮市福祉センターの耐震化	・令和4年度中に、耐震化工事を実施する。
	⑤障害者福祉施設の防災対策	・建設に向けて具体的に取組を進める。

# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

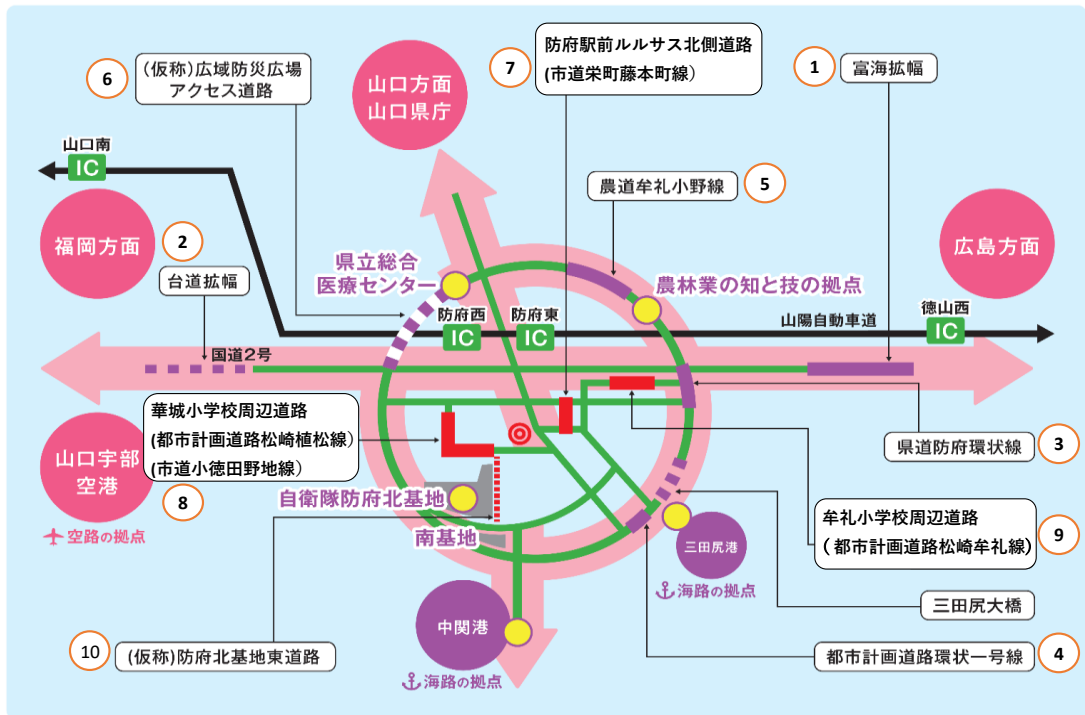
該当ページ P24

③ 新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」を築きます。

担当課

道路課、都市計画課、農林漁港整備課

## 防府・未来へのネットワーク構想



災害時や緊急医療における市民の安心・安全を確保するため、国・県・市が連携し、各輸送拠点と防災拠点や医療拠点をつなぐ幹線道路ネットワークの構築を進める。

主な事業内容

### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①②国道2号の整備		①(富海拡幅)整備促進 ②(台道拡幅)要望・事業化				完成
③県道防府環状線の整備【県】		整備促進				→
④都市計画道路環状一号線の整備【県】		整備促進				→
⑤農道牟礼小野線の整備【県・市】		整備促進				完成
⑥(仮称)広域防災広場アクセス道路の整備【県】		整備促進				→
⑦防府駅前ルルサス北側道路の整備(市道栄町藤本町線)	用地取得・工事	用地取得・工事・部分開通	工事	完成		
⑧華城小学校周辺道路の整備(都市計画道路松崎植松線)(市道小徳田野地線)	予備設計	詳細設計・用地測量		用地取得・工事		→
⑨牟礼小学校周辺道路の整備(都市計画道路松崎牟礼線)	詳細設計・用地測量	用地取得				→
⑩(仮称)防府北基地東道路の整備	交通量調査	交通量調査・解析・概略設計			詳細設計・用地取得・工事	→

R3年度 実施状況 ・ R4年度 以降の取組	<p>①国道2号の整備（富海拡幅）【国】：拡幅工事 (R3)道路改良工事を実施中。 (R4)引き続き早期開通を目指し、事業の促進を国に要望する。</p>
	<p>②国道2号の整備（台道拡幅）【国】：台道～山口市鑄銭司間の4車線化拡幅工事 (R3.4)県・山口市や地元事業者と官民一体となって早期事業化を国に要望する。</p>
	<p>③県道防府環状線の整備【県】：牟礼小学校付近～国道2号間の道路新設工事 (R3)道路改良工事を実施中。 (R4)引き続きスケジュールどおり道路改良工事を行う。</p>
	<p>④都市計画道路環状一号線の整備【県】：新田工区（グリーンセンター～テクノタウン交差点前）の現道拡幅工事 (R3)道路改良工事を実施中。 (R4)引き続きスケジュールどおり道路改良工事を行う。</p>
	<p>⑤農道牟礼小野線の整備【県】：災害時の避難道にもなる農道の整備 (小野～牟礼間の道路新設工事) (R3)市施工区間は用地測量が完了し、用地取得に向けて地権者と交渉中。 県施工区間は道路新設工事を実施中。 (R4)市施工区間の用地取得を実施する。 県施工区間はスケジュールどおり工事を進める。</p>
	<p>⑥広域防災広場アクセス道路の整備【県】：国道2号から防災広場、県立総合医療センター間の道路整備 (R3)年度内に概略設計を発注する。 (R4)広域防災広場の整備にあわせて県と調整を行う。</p>
	<p>⑦防府駅前ルルサス北側の道路整備：市道栄町藤本町線（旧国道2号～ルルサス北側交差点間） (R3)路線北側は、物件移転補償、用地取得を行っている。完了次第、工事に着手する。 路線南側は、用地測量業務を完了する。 (R4)路線北側は、夏の開通を目指して工事を実施する。 路線南側は、用地取得を開始する。</p>
	<p>⑧華城小学校周辺の道路整備：都市計画道路松崎植松線、市道小徳田野地線 (R3)測量、設計業務を完了する。 (R4)小学校西側道路（市道小徳田野地線）の道路の位置及び幅員を決定する。</p>
	<p>⑨牟礼小学校周辺の道路整備：都市計画道路松崎牟礼線 ※第2期整備（多々良～岩島間） (R3)事業認可申請中。認可後、詳細設計業務を実施する。 (R4)用地取得を開始する。</p>
	<p>⑩防府北基地東道路の整備：田島～伊佐江間の道路整備 (R3)中国四国防衛局との協議の結果、事業を進めることとなり、交通量調査を実施する。 <b>(R4)令和7年度の工事着手に向けて、交通量調査・解析及び概略設計を行うとともに、都市計画決定などの法的手続きを進める。</b></p>

# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

該当ページ P25

④ 防府のまちの防災ネットワークを築きます。

担当課

道路課、都市計画課、防災危機管理課

主な  
事業内容

## ①文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備

- ・新庁舎建設に伴う公共施設の再編により空き地となる文化福祉会館跡地を、**市街地の防災拠点として整備**。
- ・平常時はにぎわい創出の場として活用。

防災広場と駐車場を備えた跡地の活用



## ②佐波川右岸地域への防災広場の整備

- ・災害時の**広域的な防災拠点**として整備。
- ・平常時はグラウンドゴルフをはじめとした市民の憩いの場としての活用も可能。
- ・災害拠点病院である県立総合医療センターとの連携強化。

応急仮設住宅も建設可能な大規模な防災広場



### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査			設計・工事		→
②佐波川右岸地域への防災広場の整備	基本構想策定	用地取得			設計・工事	
		設計・用地測量				

R3年度  
実施状況

### 佐波川右岸地域への防災広場の整備

- ・広域防災広場については、災害時に対応できる広域的な輸送拠点や応急仮設住宅の建設用地としての利用を踏まえると、約7ヘクタールは必要である。また、その位置については、災害の想定区域から外れていることやアクセス性が良いこと、一定の面積が確保できることから、玉祖地域に計画することとした。
- ・今年度末までには、基本構想を策定し、具体的な位置を示す予定。

R4年度  
以降の取組

### ①文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備

- ・防災広場の整備に向けた調査等を行い、令和7年度の着工を目指す。

### ②佐波川右岸地域への防災広場の整備

- ・本市の財源負担を軽減するため、「緊急防災・減災事業債」の活用を予定しており、その利用期限となる令和7年度までの完成に向けて、令和4年度から用地取得を開始する。





# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

該当ページ P26

⑤ 災害を未然に防ぐ工事を進めます。

担当課

河川港湾課、農林漁港整備課、上下水道局下水道課

主な  
事業内容

## ①河川の浚せつなど

・市内全域の市管理河川の浚せつ・改修により、河川氾濫による浸水被害の軽減を図る。



## ②雨水排水施設の整備

・水害の防止軽減を図るため、幹線排水路・ポンプ場等の整備を行う。

## ③市街地の雨水排水対策

・浸水対策を計画的に進めるため、市街地の雨水管理総合計画（下水道）を策定する。

## ④ため池の改修など

・ため池の改修、廃止、浚せつを行い、ため池の決壊等による災害を未然に防止する。



## ⑤砂防えん堤の整備など

・砂防事業や急傾斜地崩壊防止対策事業により、土砂災害防止を図る。



### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①河川の浚せつなど	佐波川【国】、柳川・馬刀川・横曽根川【県】などの整備促進					→
	調査・設計・工事【市】	調査・設計・工事【市】	調査	設計	工事	
②雨水排水施設の整備	防府北基地周辺、鮎尻川、東中川、後迫川、甲久保川、清水川、団平川 ポンプ場（向島郷ヶ崎、新田、諏訪屋、中関、南蛮樋、新開作）					→
③市街地の雨水排水対策	現地調査・分析・計画策定					→
	雨水管理方針策定	雨水管理段階的対策計画策定	内水ハザードマップ作成			
④ため池の改修など	上洗川・大谷口・名舟【県】の整備促進					→
	後ヶ浴1号・西ヶ原上・西ヶ原下・半田下など【市】の廃止工事					
⑤砂防えん堤の整備など	上坂本東大川・貸草2川・石原南谷川・嵯東谷川・自由ヶ丘東川・ 新町奥谷川・小田・平・江泊・中浦【県】の整備促進					→

### KPI

河川浚せつ進捗率 30.4% (R2) >>> 100% (R7)

<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>①河川の浚せつなど</b> ・スケジュールどおり、浚せつ・改修工事を実施。</p> <p><b>②雨水排水施設の整備</b> ・向島郷ヶ崎東ポンプ場：令和3年度中の事業完了に向け、スケジュールどおり進捗している。 ・新開作ポンプ場：令和4年度国庫補助事業の採択に向けて、実施計画を策定中。</p> <p><b>③市街地の雨水排水対策</b> ・雨水管理方針を作成する。</p> <p><b>④ため池の改修など</b> ・後ヶ浴1号、大谷口ため池：令和3年度中の完成を目指し、工事中。 ・上洗川ため池：令和4年度中の完成を目指し、工事中。 ・名舟ため池：令和4年度工事開始に向け、実施設計中。</p> <p><b>⑤砂防えん堤の整備など</b> ・スケジュールどおり測量調査設計や法面工事等を実施している。</p>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><u>災害を未然に防ぐ工事については、国や県と連携をとりながら、計画的に進める。</u></p> <p><b>①河川の浚せつなど</b> ・護岸崩落の危険がある未整備箇所について、緊急自然災害防止対策債を活用し、計画的に改修を進め、浸水被害の防止軽減を図る。また、土砂堆積により流下能力が低下した河川については、緊急浚渫推進事業債を活用した工事を実施し、河川氾濫による浸水被害の軽減を図る。</p> <p><b>②雨水排水施設の整備</b> ・向島郷ヶ崎東ポンプ場：令和3年度に完成。適切な維持管理を行いながら、高潮による浸水被害を防止する。 ・新開作ポンプ場：令和4年度に事業計画を作成。令和5年度に改修工事を開始し、令和7年度に完了させる。</p> <p><b>③市街地の雨水排水対策</b> ・浸水対策を計画的に進めるため、令和4年度に段階的対策計画を策定し、令和5年度から内水ハザードマップの作成を進めていく。</p> <p><b>④ため池の改修など</b> ・上洗川ため池：改修工事を令和4年度に完了させる。 ・名舟ため池：改修工事を令和6年度に完了させる。</p> <p><b>⑤砂防えん堤の整備など</b> ・今後も計画的に整備を行う。</p>

# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

該当ページ

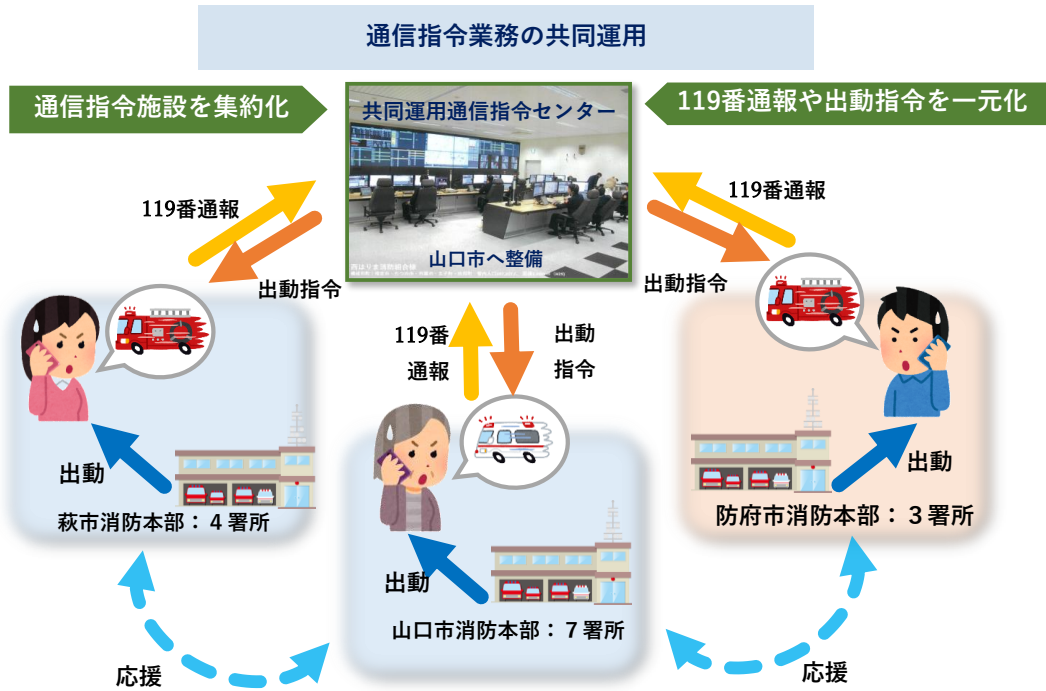
P27

⑥ 火災や事故に迅速に対応します。

担当課

消防本部通信指令課

主な  
事業内容



- ・防府市・山口市・萩市の3市連携により、山口市に通信指令施設を集約し、令和7年度から消防通信指令業務の共同運用を開始する。
- ・施設を集約化と業務の一元化により、災害対応力の向上、組織体制の強化、費用の削減が可能になる。

### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
通信指令業務の共同運用	協定締結	実施設計	工事		完成	
【再掲】 消防署東出張所の移転・建替え		用地取得・用地造成・設計		建設	完成	

R3年度  
実施状況

令和3年7月8日に山口市・萩市・防府市の3市で通信指令業務共同運用の連携協定を締結した。現在、任意協議会を設置し、実施設計の発注手続きを行っており、令和4年1月に契約を締結する予定。

【再掲】消防署東出張所の移転・建替え (P3)  
用地 (民地) を購入し、現在造成中。

R4年度  
以降の取組

任意協議会で、共同運用の実施に向けた協議・調整を引き続き実施し、令和5年度に法定協議会を設置する。

【再掲】消防署東出張所の移転・建替え (P3)  
令和7年度に予定している「通信指令業務の共同運用」に合わせ、計画的に事業を進める。



# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

[2]市民・地域と進める防災力・減災力の強化

該当ページ P28

体系

- ① 地域の消防団活動を支援します。
- ② 地域が取り組む防災活動を支援します。
- ③ 自治会館の建替えを促進します。

担当課

消防総務課、防災危機管理課、地域振興課

主な  
事業内容

## ①消防団活動の支援

- ・ 消防団員の資質の向上を図るため、必要な教育訓練を行う。
- ・ 消防団消防器庫や装備品、資機材を整備する。



## ②地域の防災活動の支援

- ・ 地域の防災力向上のため、防災リーダーの養成や自主防災組織の活動を支援する。
- ・ 消防団や防府市防災士等連絡協議会と連携し、防災訓練や啓発活動を行う。
- ・ 高齢者世帯に緊急告知防災ラジオを配付する。



令和3年度防府市地域防災訓練

## ③自治会館の建替え促進

- ・ 災害発生時には地区一時避難場所等ともなる 自治会館の新築・建替えを促進する。

集中的に取り組みます（令和4年度までに着手したもの）

### ■自治会が自治会館の建設に要した費用への助成

- ☑ 補助率：補助事業費の40%以内
- ☑ 補助限度額：350万円



- ☑ 補助率：補助事業費の50%以内
- ☑ 補助限度額：500万円
- ☑ 利子額の補填

令和4年度までに着手

※金融機関からの借入額500万円が上限



KPI

防災士の在籍する自治会の割合

77.6% (R1) >>> 100% (R7)

<p>R3年度 実施状況</p>	<p>①消防団活動の支援（消防団員教育訓練実施事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分団訓練により団員個々のスキルアップを実施中。</li> <li>・資格者及び指導者を養成するため、伐木等業務特別教育講習に6人、県消防学校操法指導科に2人を派遣。</li> <li>・（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、防火長靴を購入。</li> </ul> <p>②地域の防災活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の育成のため、結成、活動、資機材整備費に対して補助金を交付。</li> <li>・コミュニティ助成事業を活用し、玉祖地域自治会連合会へ、発電機等の防災資機材の整備費用を助成。</li> <li>・6月に小野、右田、玉祖の3地域で住民主体の防災訓練を実施。あわせて、市職員による避難場所開設訓練を行い、開設時の資材設置や避難スペースの確保等の習熟を図った。</li> <li>・<b>防府市防災士等連絡協議会と連携し、75歳以上の高齢者のいる世帯に、緊急告知防災ラジオを無償配付した。</b></li> </ul> <p>③自治会館の建替え促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ助成事業も活用し、若宮及び古谷河内の自治会集会所の新築整備に対する助成を行っている。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p>①消防団活動の支援（消防団員教育訓練実施事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伐木等業務特別教育講習受講者でなければ、業務としてチェーンソーを使用できないため、計画的に資格者増員を図る。</li> <li>・年数を経過した装備品等の更新を優先的に行う。</li> <li>・県消防学校操法指導科に団員2人を派遣し指導者を養成する。</li> </ul> <p>②地域の防災活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織育成事業補助金やコミュニティ助成事業などを活用し、引き続き自主防災組織の支援を行う。</li> <li>・実践的な地域防災訓練を広域で実施する。令和4年度は、大道、西浦、中関地域で実施。</li> <li>・高齢者の的確な避難行動につながるよう、緊急告知防災ラジオの普及・啓発に努める。</li> </ul> <p>③自治会館の建替え促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ助成事業も活用し、自治会館の建替えに集中的に取り組む。</li> </ul>

# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり

[3]地域で安全に暮らすための基盤づくり

該当ページ P29

体系

① 危険な空き家を解消し、居住環境の再生につなげます。

② 良質な市営住宅を提供します。

担当課

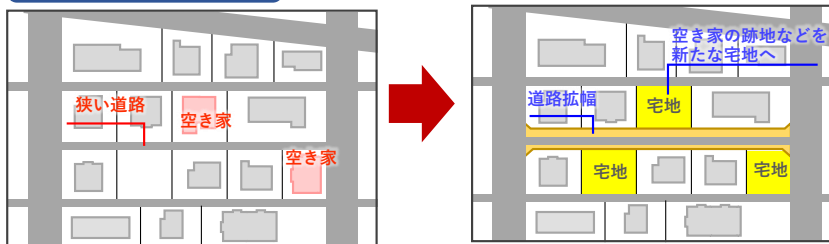
都市計画課、政策推進課、開発建築指導課、建築課

主な  
事業内容

## ① 空き家の解体・利活用

- ・ 空き家の適正管理や利活用を促進する一方で、危険な空き家は早期の解体に努める。
- ・ モデル地区を選定し、空き家と狭あい道路の一体的な解消を目指す。

### 防府モデルの構築



## ② 市営住宅の長寿命化

- ・ 「防府市公営住宅等長寿命化計画」を見直し、計画に基づく改修工事や建替えを実施する。
- ・ 老朽化の進む坂本住宅の建替えを行う。

### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
① 空き家、狭あい道路の一体的な解消（防府モデル事業）	モデル地区選定	実証実験・制度設計		事業実施		→
② 市営住宅長寿命化	計画策定	計画に基づく事業実施（坂本住宅など）				→

### KPI

空き家解体費補助事業による除却件数 9件（R1） >>> 25件（R7）

R3年度  
実施状況

## ① 空き家の解体・利活用

- ・ 全国版空き家・空き地バンクに登録された市内の空き家を購入した個人を対象に、改修費用を補助した。
- ・ 空き家無料相談（宅地建物取引士）を毎月開催。
- ・ 空き家解体費用の補助金を6月に募集し、募集件数を超える申請があった。
- ・ 専門家団体とモデル地区の選定に向けた協議を進めている。

## ② 市営住宅の長寿命化

- ・ 7月に公営住宅の全世帯を対象にアンケートを実施し、分析を行った。その分析結果を参考にしながら、今年度中に長寿命化計画を改訂する。



<b>R4年度 以降の取組</b>	<p><b>①空き家の解体・利活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・空き家と狭あい道路の一体的な解消を目指す「防府モデル」の実証実験を進める。</li></ul> <p><b>②市営住宅の長寿命化</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・改訂後の長寿命化計画に基づき、建替え、集約、改修等を進める。</li><li>・カーボンニュートラルの実現に向け、長寿命化計画に基づく事業の実施にあわせてLED照明や太陽光発電を設置する。</li></ul>
-----------------------	---

## 2 未来を拓く子どもの育成

	[1]子どもが健やかに育つ環境づくり	該当ページ	P31,32														
体系	<p>① 子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援を行います。</p> <p>② 親子へのサポート体制を充実します。</p>																
担当課	健康増進課、子育て支援課、生涯学習課、農林漁港整備課																
<p>主な 事業内容</p>	<p>①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援</p>																
	<p>・子育て世代の希望がかなうよう、<b>妊娠前から出産、子育てまでの切れ目ない支援</b>を行う。</p>																
	<p>②ほうふっ子応援パッケージ</p> <p>・防府市独自の子ども・子育て支援「<b>ほうふっ子応援パッケージ</b>」を構築する。</p>																
	<p><b>ア.葉酸サプリメントの配布</b></p> <p>婚姻届または妊娠届の提出時に、妊婦や胎児の成長に必要な葉酸のサプリメントを配布します。</p>	<p><b>イ.妊婦の健康サポート</b></p> <p>元気な子どもを出産できるよう、妊婦の健康をサポートするための旬の地元食材などを贈ります。</p>	<p><b>ウ.子どもの誕生・成長サポート</b></p> <p>子どもの誕生をお祝いするとともに、子どもの健やかな成長を願い、旬の地元食材や贈呈品を贈ります。</p>	<p><b>エ.木のおもちゃの贈呈</b></p> <p>幼児(1歳6か月)へ自然の木のぬくもりを感じられる山口県産木材を使用したおもちゃを贈ります。</p>													
<p>スケジュール</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほうふっ子応援パッケージ</td> <td>新たなパッケージの構築</td> <td>制度の実施と検証</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>			事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8	ほうふっ子応援パッケージ	新たなパッケージの構築	制度の実施と検証				→
事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8											
ほうふっ子応援パッケージ	新たなパッケージの構築	制度の実施と検証				→											
<p>③子育て世代へのサポート体制</p>	<p>・親が<b>安心して子育て</b>ができ、<b>子どもが安全に成長</b>できるような<b>サポート体制を充実</b>させる。</p>																
<p>K P I</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>合計特殊出生率 1.57 (R1) &gt;&gt;&gt; 1.67 (R7)</p> <p>「安心して子どもを産み育てられる支援が充実している」と感じる市民の割合 — &gt;&gt;&gt; 90% (R7)</p> </div>																	

<p>R3年度 事業状況</p>	<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">※以下、R3.4.1～R3.9.30の実績</div> <p><b>①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援</b> 産後ケア（宿泊型・デイサービス型）事業を実施。 ・子育ての悩み相談や休養のため、産婦人科に宿泊。（延べ28人） ・不安の強い産婦に対し、臨床心理士によるカウンセリングを実施。（4人）</p> <p><b>②ほうふっ子応援パッケージ</b></p> <p><b>ア. 葉酸サプリメント配布事業</b> ・婚姻届または妊娠届提出時に、希望する女性に葉酸サプリメントを配布。 （婚姻届時希望者18人 妊娠届時希望者 396人）</p> <p><b>イ. 妊婦健康サポート事業</b> ・妊婦へ旬の地元食材を配送。（申請:413件）</p> <p><b>ウ. 子どもの誕生・成長サポート事業</b> ・出生時に幸せ栞・地元食材を配送。（375件） ・第3子以降の出生時、小学校、中学校入学前に市内共通商品券を交付。（計292件）</p> <p><b>エ. 森の豊かな贈り物事業</b> ・1歳6か月健診時、希望者へ木製玩具（積み木）を贈呈。（贈呈人数：420人）</p> <p><b>③子育て世代へのサポート体制</b> ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援のため、「子育て応援室まんまるほうふ」や「ファミリーサポートセンター」による親子へのサポートを実施。</p>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援</b> ・事業を継続するとともに、活動を支える人材を育成することにより、体制を充実させる。</p> <p><b>②ほうふっ子応援パッケージ</b> ・内容の見直し・充実を図りながら、引き続き実施する。</p> <p><b>③子育て世代へのサポート体制</b> ・様々な角度から子育て世代をサポートできるようにサポート体制を充実させる。</p>

## 2 未来を拓く子どもの育成

[2]教育のまち日本一の学びづくり

該当ページ

P33～35

体系

- ① 将来のデジタル社会を見据えた教育を行います。
- ② 地域の教育資源を活かした防府独自の学びを実施します。
- ③ 安全で良好な学習環境を整備します。
- ④ 子どもの未来へつなげる修学支援制度を整えます。
- ⑤ 防府の仕事を知り、将来を考える機会をつくります。
- ⑥ 防府のまちの豊かな歴史文化を学び、受け継ぐ取組を支援します。

担当課

学校教育課、地域振興課、生涯学習課、教育総務課、商工振興課、政策推進課、文化財課

主な  
事業内容

### ① デジタル社会を見据えた教育

- ・児童や生徒1人1台端末のICT環境を活かした教育の推進により『つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学び』を実施する。



#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ICT環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びの実践					→

### ② 地域の教育資源を活かした防府独自の学び

- ・防府市独自の学びにより、子ども・学校・地域の結びつきを強める。

### ③ 安全で良好な学校環境の整備

- ・少人数学級化を見据えた長寿命化工事や、防災機能を強化するための照明器具落下防止工事などの耐震改修を行う。

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
学校施設長寿命化	実施計画策定	計画に基づく事業実施				→

### ④ 修学支援制度の整備

- ・意欲、能力のある学生が学習機会を確保できるよう、ニーズに応じた奨学資金貸付制度を拡充する。

### ⑤ 子どもたちへの防府の企業の魅力発信

- ・子どもたちが防府の仕事を知り、将来を考える機会をつくる。

### ⑥ 無形民俗文化財の継承支援

- ・継承されてきた無形民俗文化財を地域や学校と協力して未来へつなぐための取組を支援する。

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
無形民俗文化財の継承支援	制度構築	制度の実施と検証				→

<p>主な 事業内容</p>	<p>K P I</p> <p>全国学力・学習状況調査の正答率の全国比 小学校+1.3pt (R1) &gt;&gt;&gt; 全国平均以上 (R7) 中学校 -1.5pt</p> <p>「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合 小学校66.6% (R1) &gt;&gt;&gt; 向上 (R7) 中学校39.7%</p>
<p>R3年度 事業状況</p>	<p>①デジタル社会を見据えた教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員用タブレット端末を8月に配備完了し、教職員のスキルアップを図り、授業での活用を開始した。</li> </ul> <p>②地域の教育資源を活かした防府独自の学び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学3年生が出場する最後の市内大会である「防府カップ」を8月に開催した。</li> <li>・市内小中学校の全ての吹奏楽部が、日頃の練習の成果を発表する「ほうふGENKIコンサート」を開催した。</li> <li>・学びと体験を通じて本市の次世代のリーダーを育成する「ほうふみらい塾」を開催。</li> </ul> <p>③安全で良好な学校環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数学級化を見据えた長寿命化工事を計画的に実施するため、実施計画を策定している。</li> </ul> <p>④修学支援制度の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般奨学金の貸付月額の増額、入学一時金の創設など、防府市奨学金制度をより利用しやすい制度にして、募集、貸付を行った。</li> <li>・令和4年度の募集に向けて、夏休み前に市内高等学校等3年生に学校を通じて周知を行った。</li> </ul> <p>⑤子どもたちへの防府の企業の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月開催の企業の魅力体験イベント「やまぐち未来のしごとフェスタ」に市内の中学生が参加。</li> </ul> <p>⑥無形民俗文化財の継承支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無形民俗文化財の保存継承を行う11団体を支援するため、補助金交付を決定した。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p>①デジタル社会を見据えた教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全ての学校においてICTの活用が進むように、教職員や専門家で構成された「チームDASH」による支援を行う。</li> </ul> <p>③安全で良好な学校環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が進んでいる建物について、実施計画に基づき、照明のLED化などカーボンニュートラルへの対応も含めた改修を進める。</li> </ul> <p>⑥無形民俗文化財の継承支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無形民俗文化財の継承に取り組む団体が増えるよう制度を検証し、見直しを行う。</li> </ul>

## 2 未来を拓く子どもの育成

体系	[3]子どもを守る安全・安心対策の推進	該当ページ	P36														
	<b>① 子どもの交通安全対策を進めます。</b>																
	<b>② 子どもが安心できる防犯対策を進めます。</b>																
<b>③ 放課後の子どもの居場所を確保します。</b>																	
担当課	道路課、子育て支援課、学校教育課、生活安全課、地域振興課、社会福祉課																
主な事業内容	<b>①子どもの交通安全対策</b>																
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの交通安全を確保するため、ドライバーに注意を促す<b>キッズゾーン・スクールゾーン</b>を整備する。</li> <li>・<b>幼児交通安全クラブ</b>や<b>交通安全教室</b>を年間を通して実施する。</li> </ul>																
																	
	整備されたキッズゾーン	幼児交通安全クラブ															
	<b>スケジュール</b>																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キッズゾーンなどの整備</td> <td>工事の実施と検証</td> <td>工事の実施と検証</td> <td colspan="2">工事の実施と検証</td> <td></td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8	キッズゾーンなどの整備	工事の実施と検証	工事の実施と検証	工事の実施と検証			→			
事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8											
キッズゾーンなどの整備	工事の実施と検証	工事の実施と検証	工事の実施と検証			→											
<b>②子どもが安心できる防犯対策</b>																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の安全確保のため、小学1年生への<b>防犯ブザー配布</b>、<b>防犯灯・街路灯の整備</b>を行う。</li> </ul>																	
<b>③放課後の子どもの居場所確保</b>																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後に保育が必要な小学3年生までの児童を確実に<b>放課後児童クラブ</b>で受け入れる。</li> </ul>																	
																	
放課後児童クラブ																	
<b>KPI</b>																	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 放課後児童クラブにおける低学年の待機児童数      38人（R2） &gt;&gt;&gt; 解消（R7）             </div>																	

<p>R3年度 事業状況</p>	<p><b>①子どもの交通安全対策に集中的に取り組んでいます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度中に双葉保育園、みどり保育園、右田保育園、右田幼稚園の周辺にキッズゾーンを設定予定。</li> <li>・5、8、9月に通学路の危険箇所を点検し、その対策について関係機関で協議した。</li> <li>・今年度中に、市内小学校周辺の信号機のない横断歩道をカラー舗装する。</li> </ul> <p><b>②子どもが安心できる防犯対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路街灯設置基準等検討委員会を設置し、防犯灯など市内の照明環境の改善等に関する協議を行っている。</li> </ul> <p><b>③放課後の子どもの居場所確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の待機児童の発生が見込まれる松崎留守家庭児童学級において、1学級増設し、令和4年4月から供用開始できるよう準備を進めている。</li> </ul>
<p>令和4年度 以降の取組</p>	<p><b>①子どもの交通安全対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キッズゾーン、スクールゾーンについては、着実に整備するとともに既存整備箇所の保守点検を行う。</li> <li>・小学生以上に対する交通安全教育の実施回数を増加する。</li> </ul> <p><b>②子どもが安心できる防犯対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な公設防犯灯の設置を進める。</li> </ul> <p><b>③放課後の子どもの居場所確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学3年生までの児童の受け入れが確実にいえるよう、取り組みを継続する。</li> </ul>

### 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

[1]誰もが安心して暮らせる健康福祉の充実

該当ページ P37,38

体系

- ① 明るく元気な毎日を送るための健康づくりを促進します。
- ② 誰もが明るく楽しく暮らせる介護サービスを充実します。
- ③ 福祉施設の整備や福祉全般に関する相談体制を構築します。
- ④ 地域で支え合い、助け合う取組を応援します。

担当課

健康増進課、高齢福祉課、障害福祉課、社会福祉課、庁舎建設室、子育て支援課、保険年金課

#### ①健康づくりの促進

- ・「健康づくり推進のつどい」などにより、食育の大切さや健康づくりについて啓発する。
- ・市民の健康と命を守るため、がん検診・特定健診の受診率向上を図る。



「令和3年度健康づくり推進のつどい」の様子

#### ②介護サービスの充実

- ・要支援認定者等の心身の状態の改善のため、専門職による短期集中的な指導を行う。
- ・高齢者の介護リスクを軽減する運動を行う「元気アップくらぶ」の開催を支援する。

#### ③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築

- ・新庁舎へ福祉分野の総合相談窓口を設置し、利便性の向上を図る。
- ・認知症等の精神上的の障害がある人たちを社会全体で支えあうため、地域連携ネットワークの核となる「防府市成年後見センター」を設置し、成年後見制度利用の支援体制を促進する。

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
【再掲】 障害者福祉施設の防災対策 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究・調査・候補地選定・基盤整備					設計	→
【再掲】 宮市福祉センターの耐震化	設計	工事			完成		
防府市成年後見センターの設置	設置	周知・活用					→

#### ④地域共生社会の実現

- ・新たに制定する手話言語等に関する条例に基づき、手話言語や障害のある人のコミュニケーション支援に対する理解を促進する。
- ・「子ども食堂」の普及啓発に取り組む。

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
手話言語条例等に関する条例	条例制定	普及・啓発・情報発信・人材育成				→

#### KPI

住民が主体の「通いの場」を開催する団体数 38団体 (R1) >>> 倍増 (R7)



<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>①健康づくりの促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年8月12日にレノファ山口等の協力のもと、「健康づくり推進のつどい」を実施。</li> <li>・新たに胃がん検診の土曜日開催や、託児つき子宮がん検診を実施。</li> <li>・国民健康保険事業では、特定健診の集団健診を1箇所増やし、3箇所を実施。</li> </ul> <p><b>②介護サービスの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年1月から開始し、令和3年9月末までに短期集中予防型サービスを終了した68人のうち、39人が通所・訪問サービスを利用せず、自立した生活をされている。</li> <li>・「元気アップくらぶ」を西浦、中関、新田、松崎、華城、華浦の6地区で開催。</li> </ul> <p><b>③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年4月に社会福祉協議会内に成年後見センターを設置し、成年後見制度の利用に係る相談支援を実施。</li> </ul> <p>【再掲】障害者福祉施設の防災対策（P3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内検討委員会を設置し、建設候補地等について検討を行っている。大平園、愛光園、なかよし園の建設候補地を今年度中に決定する。</li> </ul> <p>【再掲】宮市福祉センターの耐震化（P3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度中に実施設計完了。</li> </ul> <p><b>④地域共生社会の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年6月に手話言語等に関する条例検討委員会を設置した。令和4年4月1日に条例を施行する予定。</li> <li>・市内の子ども食堂は今年度2箇所増えて12箇所で開催中。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①健康づくりの促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回開催の「健康づくり推進のつどい」では若い世代がより参加するように内容を充実させる。</li> <li>・がん検診・特定健診については、受診率向上に繋がるように実施方法を改善しながら進める。</li> </ul> <p><b>②介護サービスの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援認定者等への介護予防サービスの実施については、短期集中予防型サービス事業所や地域包括支援センターと連携をとりながら、更なるサービスの向上を図る。</li> <li>・現在6箇所で開催している「元気アップくらぶ」を16箇所に増やす。</li> </ul> <p><b>③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎への福祉分野の総合相談窓口設置については、効果的な窓口とするための検討を行う。</li> <li>・防府市成年後見センターによる成年後見人制度の普及・啓発に努める。</li> </ul> <p>【再掲】障害者福祉施設の防災対策（P3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設に向けて具体的に取組を進める。</li> </ul> <p>【再掲】宮市福祉センターの耐震化（P3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度中に、耐震化工事を実施する。</li> </ul> <p><b>④地域共生社会の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話言語等に関する条例の制定に合わせ、市民向けのチラシを作成し、市民へ周知するとともに、啓発講座を実施する。</li> <li>・「防府市子ども食堂ネットワーク協議会」を支援し、子ども食堂の普及に努める。</li> </ul>

### 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

[2]住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

該当ページ P38,39

体系

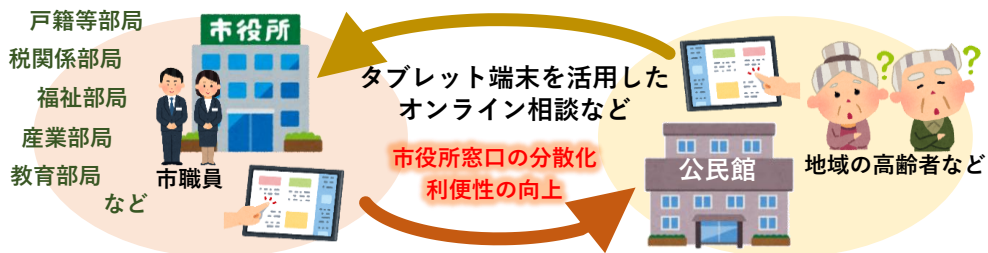
- ① 公民館の機能を強化します。
- ② 地域の移動手段としての交通サービスを守ります。
- ③ 自治会による地域の活動を支援します。

担当課

地域振興課、生涯学習課、障害福祉課

#### ① 公民館の機能強化

・各公民館と市役所窓口をタブレット端末で結ぶことで、**公民館の窓口機能を充実**させる。



- ・地域の困りごとの相談ができる！
- ・補助、助成制度の申込みができる！

スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
相談窓口機能	組織強化・モデル実施	モデル実施・検証・拡大				
地域情報発信 地域活動の支援	組織強化・モデル実施・拡大					→

主な  
事業内容

#### ② 地域交通サービスの確保

・路線バスの再編や、高齢者等の交通弱者対策も含めた交通サービスの検討など、**地域の移動手段としての交通サービスを維持する**。



スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
バス路線の再編 地域の実情に応じた 交通サービスの検討	詳細調査・交通事業者との調整・再編（路線ごとに順次実施） 地域との協議・調査・検討					→

K P I

路線バス利用者数

311千人（R1） >>> 300千人以上（R7）

<p><b>R3年度 実施状況</b></p>	<p><b>①公民館の機能強化</b>          ・民間企業と協働して地域・行政課題を解決する県事業「シビックテックチャレンジYAMAGUCHI」を活用し、タブレット端末の利便性向上のためのアプリ開発を行う。実証実験等を経て、導入の可否を決定する。</p> <p><b>②地域交通サービスの確保</b>          ・4月及び7月に路線バスの利用状況調査を実施した。地域の実情に合わせた交通サービスのあり方について、地域が主体となる取組を検討するため、交通事業者や地域と協議を実施。</p>
<p><b>R4年度 以降の取組</b></p>	<p><b>①公民館の機能強化</b>          ・公民館でできることを増やすとともに、タブレット端末を活用したオンライン相談体制を充実させる。</p> <p><b>②地域交通サービスの確保</b>          ・地域の実情に合わせた交通サービスのあり方について、地域が主体となった取組も含め、交通事業者や地域と協議を実施する。          ・路線バスの利用状況調査結果に基づき、地域との協議を行う。</p>

### 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

[4]環境に配慮した取組の推進

該当ページ P40

体系

- ① 地球温暖化対策に取り組みます。
- ② 自然エネルギーの活用と省エネルギー化を進めます。
- ③ 環境に対する意識を高めます。

担当課

生活安全課、クリーンセンター、農林漁港整備課、庁舎建設室、ほか関係課

#### ①地球温暖化対策

- ・「ほうふCO<sub>2</sub>削減キャンペーン」を実施し、CO<sub>2</sub>削減を促進する。
- ・ごみ分別アプリなどを活用し、適正な分別方法の普及啓発を行う。

#### ほうふCO<sub>2</sub>削減キャンペーンの取組



カーボンニュートラルの取組を体系化



「カーボンニュートラル市民運動」として展開

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほうふCO <sub>2</sub> 削減キャンペーン	キャンペーン実施					
	カーボンニュートラル施策体系の整理	市民運動としての展開	施策の実施と検証			
	カーボンニュートラル施策の検討					

#### ②自然エネルギーの活用と省エネルギー化

- ・クリーンセンターにおいて、先進的な廃棄物発電によるエネルギー回収を進める。

#### ③環境保全意識の向上

- ・SDGsを踏まえた小学生向け環境副読本の配布や、「カーボンニュートラル」の啓発により、環境教育を推進する。
- ・市民向けの環境学習講座を開催することで、環境問題への関心・理解を深め、解決を図る。



環境副読本を活用した教育

#### KPI

1人1日当たりのごみ排出量 924g (R1) >>> 850g (R7)

<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>①地球温暖化対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のカーテンコンテストの実施やCO<sub>2</sub>削減キャンペーンのチラシ、省エネ・節エネ情報誌を配布するなど地球温暖化対策の啓発を実施した。</li> <li>・令和2年7月に配信開始したごみ分別アプリは、令和3年8月に登録件数が3,000件を超えた。</li> <li>・繁茂竹林伐採について、より活用しやすい事業となるよう対象範囲の拡大について検討している。</li> </ul> <p><b>②自然エネルギーの活用と省エネルギー化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンセンターにおいて、安定的かつ効率的な運営を通して、高効率な廃棄物発電によりエネルギー回収を行っている。</li> </ul> <p><b>③環境保全意識の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「防府市環境教育副読本」を市内の全小学5年生を対象に約1,000部配布した。また、今年度から利用促進のためPDFデータでの配布も開始した。</li> <li>・ソラールと連携して環境学習特別講座（全3回）を実施。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>○カーボンニュートラルの実現に向けた機運醸成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>削減キャンペーンやスマートムーブキャンペーンなど、既存事業の見直しも含め「カーボンニュートラル市民運動」として大きく展開していく。</li> <li>・環境問題啓発のための「市民向け環境講座」について、環境を取り巻く情勢の変化に対応するため、講座内容等について見直しを行う。</li> <li>・「防府市環境教育副読本」について、実際に使用する学校と協議し、来年度の配布学年や内容について検討し、引き続き実施する。</li> </ul> <p><b>○3Rの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別アプリについて、インターネット上でも利用できるようにするなど、利便性の向上を図るとともに、適正な分別方法等の啓発を行う。</li> </ul>

### 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり

[3]誰もがいきいきと活躍できる場づくり

該当ページ P39

体系

- ① 市民の文化・スポーツ活動への参加を促進します。
- ② 市民等と協働して地域の課題解決に取り組みます。
- ③ 男女共同参画を促進します。
- ④ 農福連携に取り組みます。

担当課

文化・スポーツ課、高齢福祉課、障害福祉課、地域振興課、社会福祉課、健康増進課

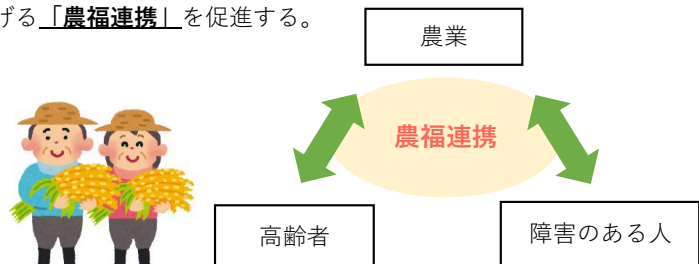
主な  
事業内容

#### だれもがいきいきと活躍できる場の創出

- ① 「市民文化祭」や「ほうふスポーツフェスタ」などを開催し、幅広い世代の方や障害のある人などが**文化・スポーツに触れる機会を充実**させる。
- ② 「防府市協働事業提案制度」や防府市市民活動支援センターを活用し、**市民等と協働**して地域の課題解決に取り組む。
- ③ 「防府市男女共同参画推進計画」に基づき、**誰もが能力を発揮して活躍できる社会の実現**を図る。
- ④ 障害のある人や高齢者の活躍の場を広げる「**農福連携**」を促進する。



市民文化祭



K P I

防府市協働事業提案制度による  
事業実施件数（累計）

5件（H29～R2） >>> 10件（R3～7）

R3年度  
実施状況

- ①文化・スポーツ活動への参加促進
  - ・令和3年10月～12月に「第52回防府市民文化祭」を開催。
  - ・11月7日に「ほうふスポーツフェスタ2021」を開催。今年度から誰でもスポーツを楽しめるイベントへと改めた。
- ②市民等との協働による地域課題の解決
  - ・令和元年度防府市協働事業で提案のあった「防府焼物文化遺産活用事業」を実施する。
- ③男女共同参画社会の促進
  - ・第6次防府市男女共同参画推進計画策定に向け、令和3年9月に男女共同参画に関する市民意識調査を実施。
  - ・第1子妊娠中の妊婦とパートナーを対象に、夫婦で育児について学ぶための両親学級を年4回開催。
- ④農福連携の推進
  - ・令和3年10月から愛光園と花木センターによるモデル事業を実施。福祉関係者、農業関係者で構成する検討会議を設置する。

<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①文化・スポーツ活動への参加促進</b>          ・引き続き「市民文化祭」、「ほうふスポーツフェスタ」をはじめとした、文化・スポーツのイベントを開催する。</p> <p><b>②市民等との協働による地域課題の解決</b>          ・市民団体の活動の支援及び育成を行うとともに、協働事業提案制度を活用して地域課題の解決に取り組む。</p> <p><b>③男女共同参画社会の促進</b>          ・令和4年度に第6次防府市男女共同参画推進計画を策定する。</p> <p><b>④農福連携の推進</b>          ・検討会議により農福連携事業を進めるための方針を決定する。</p>
-----------------------	--

## 4 活力ある中心市街地の形成

	[1]民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進	該当ページ P41,42
体系	<p>① 「まちなか」の道路を整備し、中心市街地の活性化につなげます。</p> <p>② J R 防府駅北の公有地へ民間活力を導入します。</p> <p>③ 駅周辺の公共施設を改修し、魅力と利便性を向上させます。</p>	
担当課	道路課、商工振興課、行政管理課、都市計画課、文化・スポーツ課、生涯学習課、保険年金課 防災危機管理課	
主な事業内容	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進</div>  <p><b>① 中心市街地の活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地の防災力強化と周辺土地の利活用につながる <b>市道栄町藤本町線を整備</b>する。</li> <li>・ <b>にぎわい空間の再生</b>に向けた商店街アーケードなどの整備方針を検討。</li> </ul> <p><b>② 駅北公有地への民間活力導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J R 防府駅北の公有地について、周辺道路を整備し、<b>民間活力による有効な活用</b>を図るため売却する。</li> </ul> <p><b>③ 駅周辺公共施設の改修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>アスピラートやルルサス防府の一体的な整備</b>により、魅力と利便性を向上させる。</li> <li>・ <b>駅周辺の駐車場料金を一本化</b>し、回遊性やサービスの向上を図る。</li> <li>・ デザインプラザHOFUに<b>創業支援の拠点を整備</b>する。</li> </ul>	



<b>主な 事業内容</b>	<b>スケジュール</b>						
	事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	①【再掲】市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事	用地取得・工事・部分開通	→ 工事	完成		
	②駅北公有地への民間活力導入	売却方針検討・道路整備計画	道路整備工事・売却				
	③アスピラートとルルサスの一体的な整備	市民ギャラリーの整備 文化福祉会館の機能移転 愛称募集	完成	文化団体活動の活性化 生涯学習講座の充実 防府駅前への賑わいの創出			→
	③駅周辺駐車場の利用料金の一本化	一本化に向けた方針検討	一本化の実施		実施と検証		→
	③【再掲】文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査			設計・工事		→
	<b>K P I</b>						
	中心市街地の居住人口    5,441人（R2） >>> 5,600人（R7）						
<b>R3年度 実施状況</b>	<b>①中心市街地の活性化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>天神町銀座商店街振興組合において、今後のアーケードのあり方について検討を進めている。</li> <li>【再掲】防府駅前ルルサス北側の道路整備（P5）：市道栄町藤本町線（旧国道2号～ルルサス北側交差点間）</li> <li>路線北側は、物件移転補償、用地取得を行っている。完了次第、工事に着手する。</li> <li>路線南側は、用地測量業務を完了する。</li> </ul> <b>②駅北公有地への民間活力導入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>防府市民間活力導入検討委員会を4回開催し、売却方法や道路整備等に関する意見を聴取した。当該委員会の意見も踏まえ、年内に売却方法等の方針を決定する。</li> </ul> <b>③駅周辺公共施設の改修</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺施設活性化推進会議を開催。アスピラート・ルルサス防府エリアの整備方針を検討した。</li> <li>アスピラート1階市民ギャラリー設置の改修工事を年度内に完了。</li> <li>アスピラートとルルサス防府をひとつのエリアとして愛称募集を開始した。</li> <li>駐車場料金一本化に向けて関係機関と調整中。</li> <li>創業支援拠点施設の活用方法等について検討中。</li> </ul>						

<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①中心市街地の活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天神町銀座商店街振興組合と、アーケードの撤去やその後のまちづくりの方針について検討する。</li> <li><b>【再掲】防府駅前ルルサス北側の道路整備（P5）：市道栄町藤本町線</b> （旧国道2号～ルルサス北側交差点間）</li> <li>・路線北側は、令和4年夏の開通を目指して工事を実施する。</li> <li>・路線南側は、用地取得を開始する。</li> </ul> <p><b>②駅北公有地への民間活力導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公有地周辺の道路整備を進め、令和4年度中の売却を目指す。</li> </ul> <p><b>③駅周辺公共施設の改修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化福祉会館の一部機能（市民教養講座等）を令和4年度にルルサス防府に移転する。令和4年4月にアスピラート1階リニューアル式典を行う。</li> <li>・一本化した駐車場料金での運用を開始する。</li> <li>・令和4年度に創業支援拠点施設を開設する。</li> <li><b>【再掲】文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備（P6）</b></li> <li>・防災広場の整備に向けた調査等を行い、令和7年度の着工を目指す。</li> </ul>
-----------------------	--



## 5 強みを活かした産業力の強化

<p>体系</p>	<p>[1]「農林業の知と技の拠点」の形成を契機とした農林業の活性化</p> <p>① 新規就農者などの担い手を確保・育成します。</p> <p>② 農業者の経営基盤を強化します。</p> <p>③ 農業を支える生産基盤を整備します。</p>	<p>該当ページ P43,44</p>
<p>担当課</p>	<p>農林水産振興課、農林業の知と技の拠点連携推進室、農林漁港整備課、道路課</p>	
<p>主な事業内容</p>	<div data-bbox="284 465 678 533" style="background-color: #e0f0ff; padding: 5px;"> <p>① 農業の担い手の確保・育成</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山口県「農林業の知と技の拠点」やJ A山口県等と連携し、<b>新規就農者を確保・育成</b>する。</li> <li>・ <b>担い手の定着</b>に向けた農業者への総合的支援を行う。</li> </ul> <p>県農業試験場や林業指導センター・農業大学校が拠点到統合し、令和5年4月（予定）に「農林業の知と技の拠点」供用開始</p> <div data-bbox="284 757 1152 1220" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <div style="background-color: #e0b080; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>コンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新技術開発の活性化</li> <li>・ 想像力と実践力豊かな人材の育成</li> <li>・ 新しい連携・交流</li> </ul> </div>  <p style="text-align: right; color: #e0b080;">「農林業の知と技の拠点」イメージ図</p> </div> <div data-bbox="284 1249 651 1317" style="background-color: #e0f0ff; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>② 農業者の経営基盤強化</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICTを活用した<b>スマート農業の導入</b>により、農業生産の効率化と省力化を支援する。</li> <li>・ 「農地中間管理機構」と連携して<b>農地の集積・集約化</b>を図る。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 5px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>分散・錯さうした農地利用</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>担い手ごとに集約化</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>ドローンによる農薬散布の操作研修</p> </div> <div data-bbox="284 1713 638 1780" style="background-color: #e0f0ff; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>③ 農業生産基盤の整備</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地の集積による生産条件の改善と、生産効率の向上を図る<b>ほ場整備</b>を推進する。</li> </ul>	

<b>主な 事業内容</b>	<b>スケジュール</b>																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 30%;">事業</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 10%;">R5</th> <th style="width: 10%;">R6</th> <th style="width: 10%;">R7</th> <th style="width: 10%;">R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①農林業の知と技の拠点の整備【県】</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">整備促進</td> <td style="text-align: center;">完成</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②ほ場整備</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">台道・下津令・小野・奈美・上右田【県】の整備促進</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>③【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">整備促進</td> <td style="text-align: center;">完成</td> </tr> </tbody> </table>	事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8	①農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		完成				②ほ場整備	台道・下津令・小野・奈美・上右田【県】の整備促進					→	③【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進				
事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8																						
①農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		完成																									
②ほ場整備	台道・下津令・小野・奈美・上右田【県】の整備促進					→																						
③【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進					完成																						
<b>R3年度 実施状況</b>	<b>K P I</b>																											
	<b>農林漁業新規就業者数（累計）</b> 20人（H28～R2） >>> <b>25人（R3～7）</b>																											
<b>R4年度 以降の取組</b>	<p><b>①農業の担い手の確保・育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「農林業の知と技の拠点」については令和5年の供用開始に向け、山口県と連携した事業の実施について協議中。令和4年1月に市独自のオンラインツアーを開催する。就農イベント及び県主催オンラインツアーへは4回参加し、8組10人の相談を受けた。</li> <li>法人就業者定着支援金を2法人に交付決定した。</li> <li>玉葱の生産拡大に向け、集落営農法人連合体への機械導入を支援した。</li> </ul> <p><b>②農業者の経営基盤強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4法人に対して、「コロナ対応経営強化プラン」の作成支援や、スマート農機等の導入支援を実施。（9月末時点）</li> <li>農地中間管理機構を活用し、ほ場整備を契機とした奈美地域の農地集積に協力金を交付する。</li> </ul> <p><b>③農業生産基盤の整備(ほ場整備の推進)</b></p> <p>(台道・下津令)令和3年度中の完成を目指し、現在工事中。  (小野・奈美)令和3年度中の進捗率25.1%を目指し、現在工事中。  (上右田)ほ場整備の実施に向け、試掘調査及び地元調整中。</p> <p><b>【再掲】農道牟礼小野線の整備【県】（P5）：災害時の避難道ともなる農道の整備（小野～牟礼間の道路新設工事）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市施工区間は用地測量が完了し、用地取得に向けて地権者と交渉中。</li> <li>県施工区間は道路新設工事を実施中。</li> </ul>																											
	<p><b>①農業の担い手の確保・育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き県やJA山口と連携して担い手の確保・育成に努める。市独自オンラインツアーについては、より多くの人に参加してもらえるよう周知をする。今後予定されている就農相談会にも積極的に参加する。</li> </ul> <p><b>②農業者の経営基盤強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きICTを活用した農業の促進を図る。</li> <li>今後も「農地中間管理機構」と連携することで、担い手への農地の集積・集約化に努める。</li> </ul> <p><b>③農業生産基盤の整備(ほ場整備の推進)</b></p> <p>(小野・奈美)令和8年度の完成を目指し、工事を進める。  (上右田)令和8年度の事業開始に向け、事業計画を進める。</p> <p><b>【再掲】農道牟礼小野線の整備【県】（P5）：災害時の避難道ともなる農道の整備（小野～牟礼間の道路新設工事）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市施工区間の用地取得を実施する。</li> <li>県施工区間はスケジュールどおり工事を進める。</li> </ul>																											

## 5 強みを活かした産業力の強化

[2]せとうちの地魚と潮彩市場防府を活かした水産業の振興

該当ページ P45

体系

① 持続可能な漁業生産体制を整備します。

② 潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわいを創出します。

担当課

農林水産振興課

### ① 持続可能な漁業生産体制の整備

・ 山口県漁協などと連携した新規漁業就業者の確保や自立化への総合的な支援を行う。

新規就業者の研修



キジハタの種苗放流



### ② 潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出

主な  
事業内容



潮彩市場防府



メバル公園

#### 相乗効果による集客アップ

- ・ 施設の衛生化をはじめとする機能強化により、潮彩市場防府の魅力向上を図る。
- ・ 潮彩市場防府やメバル公園の集客力を活かした魚食普及イベントを実施する。
- ・ 水産市場と連携し、ハモなどの地魚の消費拡大を促進する。

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
潮彩市場防府の機能強化	魅力向上に向けた取組実施（施設の更新・水産市場との連携強化・イベントの拡充など）					→

#### KPI

農林漁業新規就業者数（累計）	20人（H28～R2） >>> 25人（R3～7）
潮彩市場防府来客数	657,529人（R1） >>> 800,000人（R7）

<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>①持続可能な漁業生産体制の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就業を希望する研修生2人に対して、新規漁業就業者生活・生産整備事業補助金を交付し、新規就業に向けた初期費用の軽減を図った。</li> <li>・新規就業者2人に対して、新規就業者経営自立化支援事業補助金を交付し、新規就業直後の経営の安定化を図った。</li> </ul> <p><b>②潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備を更新。</li> <li>・魚食普及のため令和3年7月に指定管理者によるお魚料理教室を実施。</li> <li>・令和3年4月にブランド化協議会を立ち上げ、学校給食にハモを提供する体制を構築。県漁協に業務委託をし、ハモを学校給食に提供。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①持続可能な漁業生産体制の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き新規漁業就業希望者の研修から就業・定着まで一貫した支援を行う。</li> </ul> <p><b>②潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メバル公園との相乗効果で若い世代や家族連れの来客数が増加した潮彩市場防府の老朽化対策工事を引き続き実施する。</li> <li>・さらなる集客のため、イベントを実施する。</li> <li>・引き続きハモのPR等を行い、地魚の消費拡大を図る。</li> </ul>

## 5 強みを活かした産業力の強化

[3] 中小企業の振興と防府で働く人たちの応援

該当ページ P46

体系

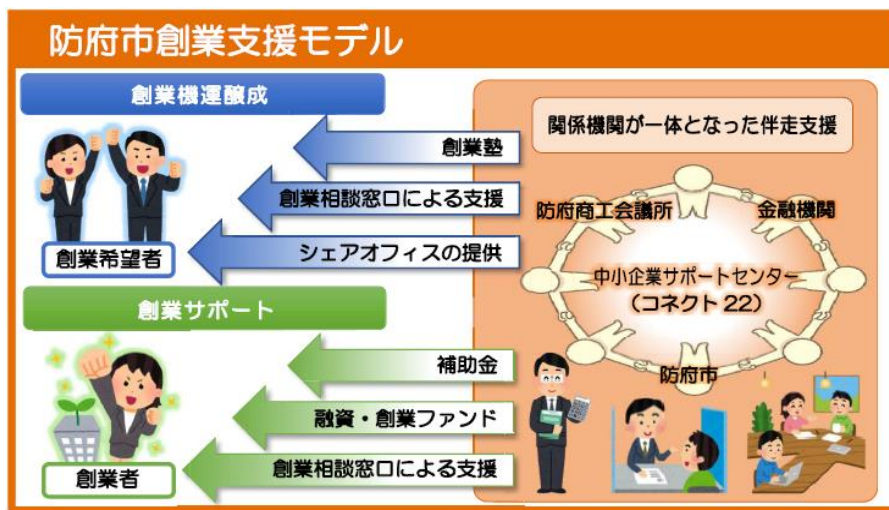
- ① さまざまな創業支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を構築します。
- ② 防府ブランドの売り込みを強化します。
- ③ 女性や高齢者などの就業を支援します。

担当課

商工振興課

### ①防府市創業支援モデルの構築

・様々な創業支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を構築し、防府商工会議所、中小企業サポートセンター（コネク22）、金融機関などと一体となって創業を支援する。



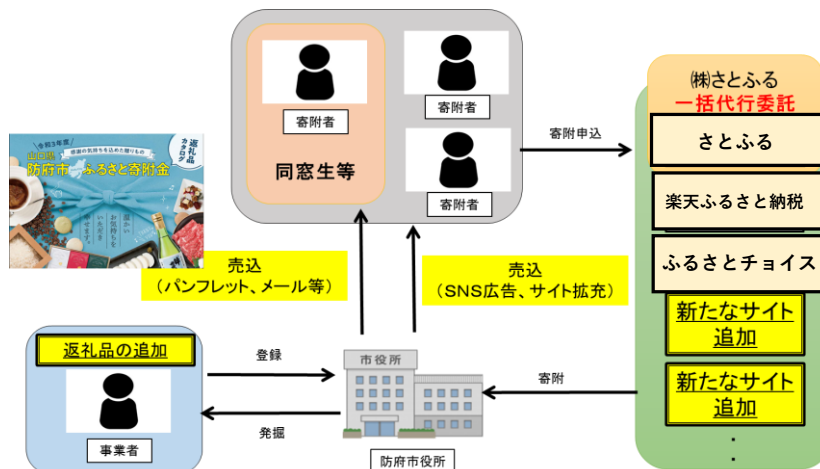
スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成（創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供など） 創業サポート補助金・融資・創業ファンド・創業相談窓口による支援など					→

主な  
事業内容

### ②防府ブランドの売り込み強化

・ふるさと納税等を活用し、**地場産品を発信**する。



スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増 情報発信・売り込み強化					→



<p>主な 事業内容</p>	<p><b>③女性や高齢者の就業支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚・出産を機に離職した<b>女性の再就職</b>や、就労意欲の高い<b>高齢者の就労を支援</b>する。</li> </ul> <p><b>K P I</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>新規創業者件数（累計）                      242件（H27～R1） &gt;&gt;&gt; <b>300件（R3～7）</b></p> </div>
<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>①防府市創業支援モデルの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度は創業塾を2回開催。また、「創業準備補助金」と「ふるさと起業家支援補助金」等による創業者への支援を実施。</li> </ul> <p><b>②防府ブランドの売り込み強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税の新たな返礼品、ポータルサイトを追加した。ふるさと納税パンフレットを活用し、周知活動を行う。</li> </ul> <p><b>③女性や高齢者の就業支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ほうふしごと応援事業」として、求職者向けセミナーを1回、企業向けセミナーを2回実施。「女性のキャリア形成支援事業」として、女性の再就職支援セミナーを1回実施。また、シニア向けのセミナーを年度内に実施。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①防府市創業支援モデルの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな創業支援拠点施設に移転し、関係機関と連携して創業に関する支援を行う。</li> </ul> <p><b>②防府ブランドの売り込み強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的な返礼品の拡充とポータルサイトの追加等による情報発信の強化を行い、地場製品の売り込みを支援する。</li> </ul> <p><b>③女性や高齢者の就業支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者が希望する就職先に就けるよう支援を継続する。</li> </ul>

## 5 強みを活かした産業力の強化

[4]強みを伸ばす産業基盤の強化

該当ページ P48

体系

② 重要港湾三田尻中関港の整備を促進します。

③ 山口県をけん引する企業を誘致するための環境を整備します。

担当課

道路課、河川港湾課

### ①重要港湾三田尻中関港の整備

【中関地区】中関コンテナヤードの整備・充実、中関3号岸壁の延長などを促進する。

【三田尻地区】港周辺の防災緑地の整備を促進する。

### ②企業誘致のための環境整備

・市道四ノ楯三ノ楯線、中関三ノ楯線の整備など、「防府第二テクノタウン」の周辺環境を整える。



主な  
事業内容



主な 事業内容	スケジュール（中関地区）						
	事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進				完成	→
	中関3号岸壁の延長【国】	要望・事業化					→
市道四ノ榭三ノ榭線 ・中関三ノ榭線の整備	工事（道路・橋りょう）					完成	
R3年度 実施状況	スケジュール（三田尻地区）						
	事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	三田尻地区防災緑地の整備【県】	整備促進				完成	
	K P I						
	製造業従業者数 14,317人（R1） >>> 15,000人（R7）						
R4年度 以降の取組	<b>①重要港湾三田尻中関港の整備</b> ・中関港の整備について、県・国に要望を行った。 （コンテナヤード等の整備・充実、3号岸壁の延長、耐震強化岸壁の建設、航路・泊地・防波堤の整備、コンテナターミナルの指定保税地域の指定など。） ・三田尻地区の潮彩市場周辺の防災緑地のリニューアルについて、県に要望中。						
	<b>②企業誘致のための環境整備</b> ・市道中関三ノ榭線(主要地方道防府環状線から四ノ榭三ノ榭線に抜ける南北の道路)は9月末に一部供用開始した。市道四ノ榭三ノ榭線は現在工事中。						
R4年度 以降の取組	<b>①重要港湾三田尻中関港の整備</b> ・中関コンテナヤードの整備について、令和5年度中の完了を目指し、引き続き県へ要望する。 中関3号岸壁の延長などについても、事業化に向け引き続き国へ要望する。 ・防災緑地の整備などについて、令和6年度中の完了を目指し引き続き県へ要望する。						
	<b>②企業誘致のための環境整備</b> ・市道四ノ榭三ノ榭線の橋りょう新設工事に着手する。						

## 6 恵まれた資源を活かした交流拡大

[1]官民一体で進める観光振興

該当ページ P49,50

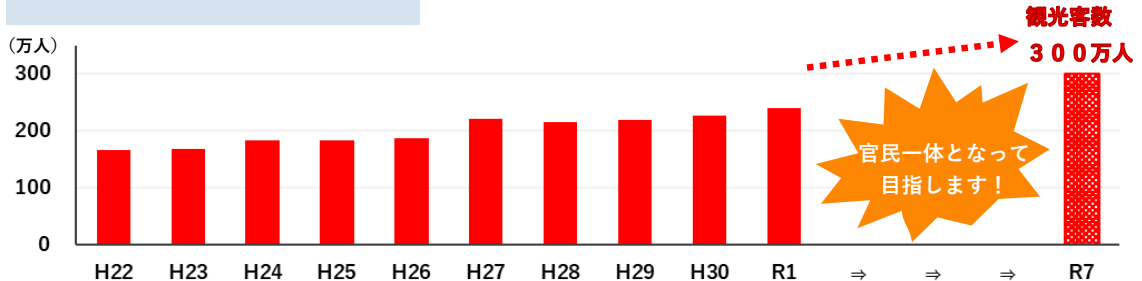
体系

- ① 防府観光コンベンション協会などと一体となって、観光客数300万人を目指します。
- ② 豊かな自然を活かした防府らしいツーリズムを創出します。
- ③ おもてなし環境を充実します。

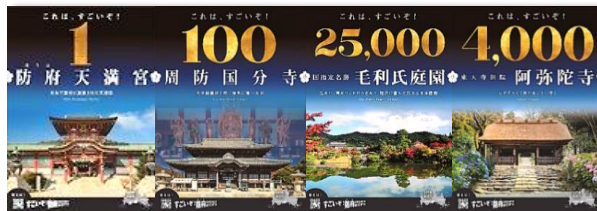
担当課

おもてなし観光課、地域振興課

### 官民一体で進める観光振興



- ① 防府天満宮をはじめとした本市が誇る歴史ある「すごいな！すごいぞ！防府」の4つの観光拠点を、JALや防府観光コンベンション協会などと協力して売り込む。



防府が誇る「すごいな！すごいぞ！防府」4つの観光拠点



一体となって  
売り込む



防府観光コンベンション協会と  
JALとの連携協定

主な  
事業内容

- ② 既存メディアやインターネット時代に適応した動画、SNSなどによる**情報発信を強化**する。
- ③ 防府おどりをはじめとした、春夏秋冬に合わせた「幸せますフェスタ」などの多彩なイベントを実施する。
- ④ 毛利元就公没後450年など、歴史的節目を活かしたイベントを実施する。
- ⑤ 県央部7市町が一体となって行う「山口ゆめ回廊博覧会」を契機に、広域観光の取組を進める。
- ⑥ まちの駅「うめてらす」や山頭火ふるさと館を活かして、周辺地域の観光魅力度を向上する。
- ⑦ 大平山や右田ヶ岳での登山、佐波川自転車道でのサイクリング、富海海水浴場でのマリンレジャーなど、自然を活かした防府らしいツーリズムを創出する。
- ⑧ 観光ボランティアガイドなどの「おもてなし人材」育成、主要な観光施設のWi-Fi環境整備、観光看板の更新など、**おもてなしのための環境を充実**させる。

### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
② 情報発信の強化	テレビ、新聞、動画、SNSなどによる積極的な観光情報の発信 旅行会社などへの売り込み強化					→
③ 防府おどりの充実	市民総参加で盛り上がるためのさまざまな取組の実施					→
⑥ 山頭火ふるさと館の魅力向上	施設改修工事					完成
	企画展などソフト事業の充実、魅力ある展示物や商品の開発、情報発信の強化					→
⑧ おもてなし環境の整備	観光看板の整備					→
	「おもてなし人材」育成、Wi-Fi環境の充実、休憩施設の整備など					→

### KPI

観光客数 2,397千人 (R1) >>> 3,000千人 (R7)

<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>① J A L 等と一体となった旅行商品の開発</b>  ・ 防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺を会場にした「すごいぞ！防府 秋の大イベント」を11月に開催。連携協定に基づきJALが毛利氏庭園でイベントを開催。</p> <p><b>② 情報発信の強化</b>  ・ 防府観光コンベンション協会のポータルサイトやYouTubeでの観光動画の発信を積極的に行っている。</p> <p><b>④ 歴史的な節目を活かしたイベントの実施</b>  ・ 令和3年度は、毛利敬親公没後150年や、毛利元就公没後450年の節目であり、毛利博物館と連携し、企画展のPRを行った。また、重源上人生誕900年にあたることから重源上人生誕900年イベント推進委員会を組織し、重源上人に因んだデジタルスタンプラリーやフォーラム、ウォークラリーを実施。</p> <p><b>⑤ 山口県央連携都市圏域による広域観光の推進</b>  ・ 防府市を含めた山口県央連携都市圏域7市町が連携し、令和3年7月～12月まで「山口ゆめ回廊博覧会」を開催。</p> <p><b>⑥ 天満宮周辺エリアの観光魅力度の更なる向上</b>  ・ うめてらすから山頭火ふるさと館への回遊性向上を図るため、うめてらすの屋外階段に山頭火ふるさと館への案内を掲示した。また、山頭火ふるさと館では新たに駄菓子コーナーを作る等、集客に取り組んでいる。</p> <p><b>⑦ 自然に着目したニューツーリズムの創出</b>  ・ 右田ヶ岳登山道付近に整備した駐車場の活用を促し、気軽に楽しめる「まちなか登山」のPRを実施。  ・ 防府市離島活性化実行委員会を設置し、山口県立大学と協働で、11月13日に離島体験イベントを実施。</p> <p><b>⑧ おもてなし観光の充実</b>  ・ 観光ボランティアガイドの募集、研修会及び庭園ガイドの活躍の機会の確保を行っている。また、観光看板の更新に向けた準備を進めている。</p>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>① J A L 等と一体となった旅行商品の開発</b>  ・ アフターコロナを見据え、「すごいな！すごいぞ！防府」の4つの観光拠点のみならず、鋳物体験や藍染体験など、地域の特色を生かした旅行商品の造成を、防府観光コンベンション協会やJAL等と協力して行う。</p> <p><b>② 情報発信の強化</b>  ・ より多くの人に視聴してもらえる魅力的な観光動画を作成し、発信していく。</p> <p><b>④ 歴史的な節目を活かしたイベントの実施</b>  ・ 令和4年度以降も、種田山頭火生誕140年や山頭火ふるさと館開館5周年など、歴史的節目などを活かしたイベント等を、防府観光コンベンション協会をはじめ関係機関等と連携しながら実施する。</p> <p><b>⑤ 山口県央連携都市圏域による広域観光の推進</b>  ・ 山口ゆめ回廊博覧会の開催を通じて深まった連携を活かし、令和4年度以降、更なる広域観光の推進に向けた新たな取組を検討し、実施する。</p> <p><b>⑥ 天満宮周辺エリアの観光魅力度の更なる向上</b>  ・ 観光客の天満宮周辺エリアにおける回遊性と観光魅力度がさらに向上するよう、防府観光コンベンション協会やうめてらす、山頭火ふるさと館と連携・協力し、イベント等実施の際の内容の工夫や、必要な施設改修等を行う。</p> <p><b>⑦ 自然に着目したニューツーリズムの創出</b>  ・ 山・海・川の自然を活かした体験型ツアーやイベント等の創出に取り組む団体等を掘り起こし、防府観光コンベンション協会等とその取組を支援する。</p> <p><b>⑧ おもてなし観光の充実</b>  ・ 引き続きおもてなし人材の育成を図る。市内の観光施設や観光看板等については、計画的に修繕や更新を行う。また、観光施設のWi-Fi環境の整備や休憩施設等の整備等も進める。</p>

## 6 恵まれた資源を活かした交流拡大

該当ページ P51～54

体系

[2]文化・スポーツによる交流の推進

- ① 防府読売マラソン大会などスポーツの力を活用した交流を促進します。
- ② 公会堂などの文化施設を活用した交流を促進します。
- ③ 安全・安心に利用できる施設環境を整備します。
- ④ 防府競輪場が市民に親しまれる場に生まれ変わります。

[3]防府ファンの創出・拡大

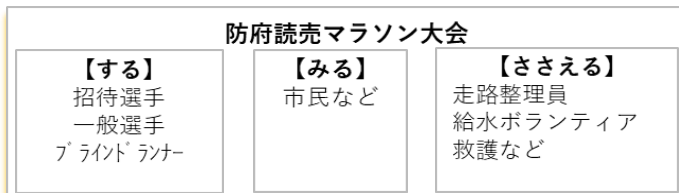
- ① UJIターンを促進します。② 本市との関係人口を増やします。

担当課

文化・スポーツ課、おもてなし観光課、競輪局、道路課、政策推進課

### ①防府ファンの創出・拡大

- ・ 防府読売マラソン大会や、トップアスリートとの交流イベントなど、スポーツの力を活用した交流を促進する。
- ・ 防府市の関係人口を増やし、移住・定住に繋げる。



交流人口の拡大「防府市」を全国へ発信



防府読売マラソン大会



佐波川ロード記録会

#### スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
スポーツ合宿の誘致	合宿を行う団体数の増加（7団体から10団体へ）					→

主な  
事業内容

### ②文化施設の活用

- ・ 一流音楽家が集う新春の恒例イベント「防府音楽祭」を開催する。
- ・ 県内有数の音響環境を誇る公会堂やアスピラートに、魅力あるコンサートを誘致する。



ソラール



防府音楽祭



防府市公会堂

グッドデザイン賞受賞

### ③施設環境整備

- ・ 文化・スポーツ施設の照明のLED化や陸上競技場の芝生の整備など、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備する。

スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】 アスピラートとルルサスの 一体的な整備	市民ギャラリーの整備 文化福祉会館の機能移転 愛称募集	完成 文化団体活動の活性化 生涯学習講座の充実 防府駅前の賑わいの創出				→
【再掲】 山頭火ふるさと館の魅力向上	企画展などソフト事業の充実、魅力ある展示物や商品の開発、情報発信の強化	施設改修工事		完成		→
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド		完成	テニスコート (向島)	→
芝生の張替え（陸上競技場）		設計	工事	完成		

④防府競輪場の整備

快適で利用しやすい施設整備

地元選手のPR

イベントの開催



交流の場を  
広げる



施設改修ゾーン

・防府競輪場を市民に親しまれる場とするため、施設整備や周辺道路の環境整備を行う。

スケジュール

事業	R3	R4	R5	R6	R7	R8
競輪場の施設整備		メインスタンド・付帯施設の整備			完成	
		道路等周辺環境整備の設計	工事		完成	

KPI

スポーツ施設利用者数 521,143人 (R1) >>> 600,000人 (R7)

文化施設利用者数 243,664人 (H30) >>> 300,000人 (R7)

主な  
事業内容

R3年度  
実施状況

①防府ファンの創出・拡大

- ・12月19日に第52回防府読売マラソン大会の開催を決定し、準備を進めている。
- ・令和3年度は10月10日現在でバレーボール（Vリーグ）1団体、陸上競技実業団7団体の合宿を誘致した。市民との交流を目的に10月10日に佐波川ロード記録会を開催し、実業団陸上競技部の監督・ランナーが参加した。
- ・防府市移住支援金について、令和3年度に新たに支給要件に加えた「テレワーク移住」で2件支援金を交付した。


②文化施設の活用

- ・1月7日～10日に第21回防府音楽祭を開催する。
- ・地域プロジェクトマネージャーの企画により、令和3年10月8日にアスピラートで国内オーケストラトッププレイヤーによる演奏会を開催。令和3年11月2日に、防府市公会堂で市内吹奏楽部の児童・生徒を対象に、元気やまぐち創造プロジェクトアウトリーチinほうふを開催。

<p>R3年度 実施状況</p>	<p><b>③施設環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工芝多目的グラウンド照明のLED化の準備、陸上競技場芝生張替え工事の準備中。</li> <li>【再掲】アスピラートとルルサスの一体的な整備（P31）</li> <li>駅周辺施設活性化推進会議を開催。アスピラート・ルルサス防府エリアの整備方針を検討した。</li> <li>アスピラート1階市民ギャラリー設置の改修工事を年度内に完了。</li> <li>アスピラートとルルサス防府をひとつのエリアとして愛称募集を開始した。</li> <li>【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上（P43）</li> <li>うめてらすから山頭火ふるさと館への回遊性向上を図るため、うめてらすの屋外階段に山頭火ふるさと館への案内を掲示した。また、山頭火ふるさと館では新たに駄菓子コーナーを作る等、集客に取り組んでいる。</li> </ul> <p><b>④防府競輪場の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メインスタンド等の整備に向けて、施設整備基本設計・実施設計の実施及び競輪場周辺道路等の整備方針を検討。</li> <li>防府競輪独自のインターネット番組「防府競輪研究所」を配信。</li> <li>ローカルメディアで地元新人選手を紹介。</li> <li>新型コロナウイルス感染症で延期となった7月の防府競輪夏祭りを「帰ってきた！防府競輪夏祭り」として11月13日に実施。</li> </ul>
<p>R4年度 以降の取組</p>	<p><b>①防府ファンの創出・拡大</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内で合宿を行う競技団体を増やし、トップアスリート等と市民との交流の機会を増やしていく。</li> <li>企業のテレワーク導入等により、首都圏在住者の地方移住への関心が高まっているため、働き世代に向けてSNSを活用した情報発信を実施する。</li> </ul> <p><b>②文化施設の活用・施設環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域プロジェクトマネージャー協力のもと、魅力あるコンサートを企画・開催する。</li> </ul> <p><b>③施設環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工芝多目的グラウンド照明のLED化工事を実施する。</li> <li>【再掲】アスピラートとルルサスの一体的な整備（P32）</li> <li>文化福社会館の一部機能（市民教養講座等）を令和4年度にルルサス防府に移転する。令和4年4月にアスピラート1階リニューアル式典を行う。</li> <li>【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上（P43）</li> <li>観光客の天満宮周辺エリアにおける回遊性と観光魅力度がさらに向上するよう、防府観光コンベンション協会やうめてらす、山頭火ふるさと館と連携・協力し、イベント等実施の際の内容の工夫や、必要な施設改修等を行う。</li> </ul> <p><b>④防府競輪場の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度の完成に向け、メインスタンド・付帯施設の整備工事に着手する。</li> <li>周辺市道の整備にあたっては、整備時期が重なる競輪場施設整備事業との調整を図り、円滑に事業を進める。</li> <li>整備期間中も来場客の安全確保を最優先に他の競輪場の車券発売等を実施する。</li> </ul>



# 第5次防府市総合計画 行政経営改革の主な取組状況一覧

(1) 行政のデジタル化の推進	令和3年度の主な取組状況	課題・今後の取組										
<p><b>① 行政手続の利便性向上</b></p> <p>マイナンバー制度を活用した行政手続のオンライン化やデジタル技術を活用した各種手続の簡素化などにより、利便性の向上を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) マイナンバーカードの普及・利用促進</li> <li>(イ) マイナポータルなどを活用した行政手続のオンライン化</li> <li>(ウ) デジタル技術を活用した窓口サービスのスマート化</li> <li>(エ) 市役所窓口とのオンライン接続による公民館のサービス拡大</li> </ul>	<p><b>《マイナンバーカードの普及促進》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度末までに普及率100%を目標に、申請受付窓口の拡大、企業・商業施設への出張申請受付を実施(日曜日開設23回、木曜日時間外延長28回、出張申請(公民館、商業施設、企業・団体等)61回)(10月末時点)</li> <li>※地方公共団体情報システム機構の概算値(R3.10.31現在)による、マイナンバーカード申請率52.7%(県内1位)/県47.1% <b>交付率46.4%(県内1位)/県41.1%</b></li> </ul> <p><b>《行政手続のオンライン化》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードを用いたオンライン手続きを可能とするための業務フローの見直し、国が定める標準様式への対応を行う。</li> </ul> <p><b>《各種証明書のコンビニ交付サービス》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードがあれば利用できる、コンビニ交付サービスによる市民の利便性の向上</li> <li>戸籍関係の証明書以外は、土日祝日、夜間も取得できる「早くて・簡単・便利」なコンビニ交付サービスの利用促進の周知に取り組んでいる。</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td><b>【発行実績】</b></td> <td><b>【取得可能な証明書】</b></td> </tr> <tr> <td>平成30年度 1,322件</td> <td>・住民票の写し、住民票記載事項証明書</td> </tr> <tr> <td>令和元年度 2,178件</td> <td>・印鑑登録証明書</td> </tr> <tr> <td>令和2年度 4,341件</td> <td>・所得課税証明書</td> </tr> <tr> <td>令和3年度 4,112件(4～9月)</td> <td>・戸籍謄・抄本、戸籍の附票の写し</td> </tr> </table> <p><b>《公民館の窓口機能、ネットワークの強化》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公民館に配備したタブレット端末を活用したオンライン窓口相談を実施中。更なる窓口機能の強化を図るため、企業と市の協働により課題解決を図る、県の事業「シビックテックチャレンジYAMAGUCHI」に参加。現在、企業と協働して、誰でも簡単に操作できる担当部署検索機能や問合せへの回答機能などの開発に取り組中。1～2月に実証実験を実施する。</li> </ul>	<b>【発行実績】</b>	<b>【取得可能な証明書】</b>	平成30年度 1,322件	・住民票の写し、住民票記載事項証明書	令和元年度 2,178件	・印鑑登録証明書	令和2年度 4,341件	・所得課税証明書	令和3年度 4,112件(4～9月)	・戸籍謄・抄本、戸籍の附票の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張申請受付や日曜窓口開設等を実施し、申請しやすい環境を整えるとともに、健康保険証としての利用など、今後サービスが拡大するマイナンバーカードの利便性等を周知し、普及・利用促進に努める。</li> <li>オンライン手続きについては、子育て・介護関係の26件を令和5年度に受付開始できるよう進める。その他の手続きについても、順次オンライン化を推進する。</li> <li>公民館でできることを増やすとともに、タブレット端末を活用したオンライン相談体制を充実させる。</li> <li>デジタルが苦手な人を取り残さないための窓口対応等の強化を図る。</li> </ul> 
<b>【発行実績】</b>	<b>【取得可能な証明書】</b>											
平成30年度 1,322件	・住民票の写し、住民票記載事項証明書											
令和元年度 2,178件	・印鑑登録証明書											
令和2年度 4,341件	・所得課税証明書											
令和3年度 4,112件(4～9月)	・戸籍謄・抄本、戸籍の附票の写し											
<p><b>② 行政事務の標準化・効率化の推進</b></p> <p>自治体情報システムの標準化などへの対応を推進するとともに、デジタル技術を活用し、定型業務の自動化やペーパーレス化など業務の効率化を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 自治体情報システムの標準化・共通化への対応</li> <li>(イ) ペーパーレス化などのデジタル環境の整備</li> <li>(ウ) AI、RPAなどの活用による業務の効率化</li> <li>(エ) デジタル化に向けた内部事務の見直し</li> </ul>	<p><b>《自治体情報システムの標準化・共通化(ガバメントクラウド)に向けた取組》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手続きの簡素化・迅速化や行政の効率化を推進するため、住民記録・地方税や福祉などの主要な17の業務について、全国標準仕様にあわせたシステムを構築する。</li> <li>令和7年度までにガバメントクラウド(全国規模のクラウド基盤)に移行するため、7市町で共同運用しているシステムの改修方法を「やまぐち自治体クラウド協議会」で検討している。</li> </ul> <p><b>《ペーパーレス化に向けた取組》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子決裁システムの導入 令和3・4年度で、庶務事務、文書管理システムの電子決裁機能付システムへの移行を実施する。</li> <li>オンライン会議 医療・保健・福祉の専門家で構成される「介護認定審査会」をモデル事業として、コロナ禍の中でも安定して開催できるよう、オンライン会議による開催とあわせて、ペーパーレス化を実現できるか委員の意見を踏まえ検討している。</li> <li>電子入札の実施 民間と行政の相互の利便性向上のため、電子入札システムを導入する。 令和4年度の運用開始に向け、関係事業者へ周知する。</li> </ul> <p><b>《行政のデジタル化に向けた組織体制の強化》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル推進課を新設し、デジタル専門人材の任用や、県への職員派遣を行った。また、若手職員によるワーキンググループを設置し、デジタル化に対応できる職員の育成に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子入札については、一部の建設工事等で運用を開始し、順次対象を拡大する予定。また、更なる利便性の向上のため、入札参加資格申請の7市町による共同化についても検討する。</li> <li>自治体情報システムの標準化・共通化は、行政のデジタル化を推進するための重要な基盤整備であるため、標準仕様にあわせた業務フローの見直しなどに取り組む。</li> </ul> 										

(2)人材育成・組織力の向上	令和3年度の主な取組状況	課題・今後の取組
<p><b>①職員力の向上</b></p> <p>幅広い視野を持ち、多様化する行政課題の解決に向けて自ら考え、積極的に行動できるよう、各職位ステージに応じた職員研修の効果的な実施などにより職員の能力向上を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 職員の能力の涵養を目的とした計画的な職員研修の実施</li> <li>(イ) 若手職員及び中堅職員の人材育成の強化</li> <li>(ウ) 専門的な知識を有する人材の確保と積極的な採用活動の展開</li> </ul> <p><b>②組織力の向上</b></p> <p>実効性が高く柔軟な職員配置に努めるとともに、誰もが健康で働きやすく風通しの良い職場づくりを進めることで、組織力の向上を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 職員の能力や特性を活かした効果的な職員配置</li> <li>(イ) 組織マネジメント力向上のための人事考課制度の適正な運用</li> <li>(ウ) 職場内のコミュニケーションの活性化</li> <li>(エ) ワーク・ライフ・バランスの推進やメンタルヘルス対策の充実・強化など、働きやすい職場環境の整備</li> </ul>	<p><b>《人材育成の強化》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括連携協定を締結している第一生命保険株式会社のマナーインストラクターによる職員の接遇向上のための研修を実施。</li> <li>・ 新規採用職員の職場適応力や視野の拡大、先輩職員の指導育成能力の向上を図るため、新たにメンター制度※1を導入した。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※1 知識や行政経験を有した庁内のメンター(先輩職員)が、メンティ(新規採用職員)に対して行う個別支援活動。</p> </div> <p>・ 専門知識やスキル習得のほか外部との連携を強化するため、若手・中堅職員3人を山口県へ派遣。</p>  <p><b>《専門的な知識を有する人材の確保》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル化の推進に向け、技術的な助言や職員の人材育成のため、専門的な知識・経験を有する民間人材を「デジタル行政推進マネージャー」として任用した。</li> <li>・ 防府市を「音楽のまち」として国内外へ発信するため、また、人脈を活かしたコンサートの誘致などに取り組んでもらうため、防府市出身のチェロ奏者 田中雅弘氏を「音楽のまち創造プロデューサー」として迎えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン研修などを積極的に導入し、多くの職員の研修機会を確保する。</li> <li>・ 適正な職員配置や風通しの良い職場環境を作ることにより、職員が持つ能力や特性を十分に発揮できるよう、柔軟に人事管理制度を運用する。</li> </ul> 
(3)公民連携の推進	令和3年度の主な取組状況	課題・今後の取組
<p><b>①市民等の参画と協働</b></p> <p>市民をはじめとした多様な主体が協働して地域課題の解決に取り組めるよう、必要な行政情報などの共有化を図りながら、参画と協働を推進します。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 地域課題を効果的に解決するための事業を市民が提案できる「防府市協働事業提案制度」の活用</li> <li>(イ) 防府市市民活動支援センターを活用した市民等との協働による取組の推進</li> <li>(ウ) 市広報やSNSなどを活用した積極的な行政情報の発信</li> <li>(エ) 市長懇話会など市政への意見を聴く機会の提供</li> </ul> <p><b>②多様な主体との連携</b></p> <p>防災や福祉などさまざまな分野において、民間企業、大学、県や周辺自治体など多様な主体との連携による市民サービスの充実を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 新庁舎への山口県防府総合庁舎機能の移転による県との連携強化</li> <li>(イ) 新庁舎への防府市社会福祉協議会の移転による福祉相談機能の強化</li> <li>(ウ) 山口市、萩市との消防通信指令業務の共同運用による消防力の強化</li> <li>(エ) 民間企業や大学などとの包括連携協定による地域活性化の取組推進</li> </ul>	<p><b>《市民等の参画と協働の推進》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防府市協働事業提案制度で採択した市民提案型の協働事業を1件実施する。</li> <li>・ 防府市市民活動支援センターと連携し、市民活動団体を支援。</li> </ul> <p><b>《各種広報媒体を活用した行政情報の発信》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市広報を中心に、行政情報の発信を行うとともに、SNSによる防府市の魅力を発信。</li> <li>・ 市広報以外の主な広報媒体…市ホームページ、各種SNS(Facebook、Instagram)、市広報の電子媒体による閲覧(マチイロ、マイ広報誌、山口イーブックス)、メールサービス、ケーブルテレビ、コミュニティFM、定例記者会見・報道発表を起点としたメディア報道(パブリシティ活動)</li> </ul> <p><b>《新庁舎における県等との連携》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山口県防府総合庁舎機能(山口県防府土木建築事務所・山口農林水産事務所水産部・山口健康福祉センター防府支所等)の新庁舎への移転に向けた手続きを進めるとともに、新庁舎敷地内への防府警察署の移転を県に要望。</li> </ul> <p><b>《消防通信指令業務の共同運用》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害対応力の向上や組織体制の強化を図るため、山口市、萩市及び防府市で消防通信指令業務の共同運用に関する協定を締結。山口市に通信指令施設を集約するための実施設計を進めている。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民にとって最も身近な広報媒体である市広報の内容を充実させ、より魅力あるものになるように努める。また、情報発信手法の多様化にも、しっかりと対応していく。</li> <li>・ 新庁舎を中心とした安全・安心の拠点となる「行政ゾーン」の形成のため、防府警察署の新庁舎敷地内への移転について、引き続き、県に要望する。</li> </ul>

④ 財政基盤の確立		令和3年度の主な取組状況	課題・今後の取組
<p><b>① 財源の確保</b></p> <p>保有財産の有効活用やふるさと納税の活用など、財源の確保に取り組めます。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 駅北公有地などの未利用財産への民間活力の導入</li> <li>(イ) 市有三世代住宅用地の定住住宅用地としての民間活力の導入</li> <li>(ウ) 花木センターのあり方と土地の活用方針の検討</li> <li>(エ) 公会堂へのネーミングライツ導入など、保有財産の有効活用</li> <li>(オ) 防府競輪の活性化による繰入金金の増加</li> <li>(カ) 本市の魅力を発信することによるふるさと納税の拡大</li> <li>(キ) 各種未収金の一元的管理による収入の確保</li> </ul>	<p><b>＜駅北公有地への民間活力の導入＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学識経験者、金融機関・不動産関係団体等の代表者で構成する「防府市民間活力導入検討委員会」での意見を参考に道路整備計画及び公有地の売却方法等について年内に方針を決定する。</li> </ul> <p><b>＜市有三世代住宅用地(富海)への民間活力の導入＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間活力の導入のため、定住住宅用地として令和4年度中の売却を予定しており、測量・分筆等の準備を進めている。</li> </ul> <p><b>＜公会堂へのネーミングライツの導入＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな財源の確保と良好な施設の運営維持及び利用者のサービス向上を図るため、防府市公会堂のネーミングライツパートナーを募集する。</li> </ul> <p><b>＜新たな競輪ファン獲得、売上増大のための取組＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たなファンを獲得するため、市独自のインターネット番組の配信を行うなどの情報発信を充実させた。</li> <li>・施設の老朽化対策に併せ、遊具や自転車練習ができるミニトラックなどを設置することで親子連れで楽しめる競輪場となるよう整備を進めており、現在、基本設計、実施設計を行っている。</li> </ul> <p><b>＜ふるさと納税利用拡大に向けた売り込み＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」に「さとふる」を新たに追加した。返礼品等を紹介するパンフレットを作成し、山口県にゆかりのある団体などを中心にPRを行っている。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅北公有地については、決定した方針に基づき、令和4年度中の売却を目指す。</li> <li>・競輪事業の安定した収益を確保できるよう、引き続き、売り上げを伸ばすための取組や効率的な施設運営を行い、市の財政に寄与する。</li> <li>・ふるさと納税については、引き続き、魅力的な返礼品の掘り起こしとポータルサイトの追加などによる情報発信の強化を行う。</li> </ul> 	
<p><b>② 歳出の適正化</b></p> <p>常に徹底した事務事業の見直しを進めるとともに、公共施設の管理運営の効率化など、歳出の適正化を図ります。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 防府市公共施設等総合管理計画に基づく、施設の複合化、長寿命化、効率化などによる公共施設マネジメントの推進</li> <li>(イ) 徹底した事務事業の見直し</li> </ul>	<p><b>＜長寿命化計画等の策定・改訂＞</b></p> <p><b>施設の管理計画の策定・改訂にあたっては、LED化や太陽光発電の設置などのカーボンニュートラルへの取組を新たに方針として位置付ける。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良質な公営住宅を提供するため、防府市公営住宅等長寿命化計画の見直し及び防府市住生活基本計画を策定。</li> <li>・安全・安心な学習環境を確保するため、学校施設の長寿命化をはじめとする工事・改修の実施計画を策定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理計画に基づき、施設改修等の歳出の適正化を図る。</li> </ul>	
<p><b>③ 税源涵養の促進</b></p> <p>将来的に安定的な税財源の確保につながる施策に取り組めます。</p> <p><b>主な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 雇用や税源の確保につながる企業誘致の推進</li> <li>(イ) 地域経済の活性化につながる駅周辺のまちづくり</li> <li>(ウ) 地産地消の強化・徹底</li> </ul>	<p><b>＜駅周辺のまちづくり＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺のにぎわい創出の拠点となるアスパラートとルルスアスをひとつのエリアと感じ、親しみを持ってもらえるように愛称を募集し、3月に決定する。</li> <li>・アスパラートの1階部分を整備中。市民ギャラリーなどを設置し、文化活動の活性化やにぎわいを創出する。</li> <li>・文化福社会館機能の移転やにぎわい創出に向けた駐車場確保のため、ルルスアス防府立体駐車場とイオン防府駐車場及び市営駐車場の利用料金統一化に向け、関係者と調整しており、今年度中に方向性を決定する。</li> </ul> <p><b>＜地産地消の強化・徹底・PR＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食に防府市産ハモや農産物等の食材提供、市広報へ地産地消レシピを掲載するなど地産地消を推進するとともに、防府市産の農水産物の消費拡大のため、ブランド化を推進し、市内外へPRを実施する。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化福社会館機能の移転に伴う駐車場問題の解消や駅周辺の利便性向上によるにぎわい創出のため、利用しやすい駐車場となるように利用料金の統一化を進める。</li> </ul>  	